

洞峰公園をどのようにしていきたいと考えているか

現在の環境を維持する（例：樹木伐採を最小限にするなど公園の環境維持をメインとするなど）

四季折々の樹木があり、それに伴い季節毎の植物や生き物にも触れ合う事ができ、季節を五感で感じる身近な自慢の施設です。これをぜひ継続して後世へ引き継いで欲しい。

グランピング施設やバーベキュー施設とは違う食事ができる施設はあるといいと思う。

収益性求めない

グランピング施設やBBQエリアを作ったら遊びにくくなってしまう。

現状維持派ですが、例として示された、樹木伐採を最小限にするなど公園の環境維持をメインとする、の意味が分かりません。収益性を高めることができないのなら、節約することに同意しなければ「現在の環境を維持する」ことへ1票を投じることができないということでしょうか？

単に、あれだけ喜んで利用している方がいるのだから、現状を維持するべきという、以上の意見はありません。

公園に収益は求めません。プールは維持費がかなりかかりますし、大きいので、壊しても良いのではないのでしょうか。その代わりに、24時間営業のフィットネスを入れる。24時間ヨガやスタジオプログラムができる(夜間は動画で良い)ものを入れて欲しい。お外でヨガレッスンとか、気持ちよさそう。人も集まります。(24時間営業のany time fitnessにはスタジオプログラムがない)

カフェもあったら最高です。

あと、ドッグランを作るのはどうですか。

「公園」という存在の自然環境を壊して、プラス要因に繋がることは無いと考える。

公園の修繕や維持費用については、駐車場料金等を上げたり、イベントやキッチンカー等工事不要で人を集める事ができる方法を導入したらどうでしょうか。コンビニのような売店や駄菓子屋等を取り入れることで、研究施設の方々や放課後の子ども達を今以上に集めて収益に繋げる事ができるかもしれない。

また、公園維持のためのボランティアの周知があまりされていないように感じるため、ネットや張り紙、チラシ等で呼びかけてもいいと思う。

現在の美しい公園を維持してほしい

グランピングはいいと思うが、洞峰公園には合わない。グランピング施設を作るには狭すぎるし、今の自然を壊してまで、やることではない。

目先の利益のために、公園を壊し、流行に乗ってグランピング施設を作るなど愚の骨頂である。

グランピング施設やBBQ施設がメインだと酔っ払いの人が出てきて、安全に利用できなくなるかもしれないから。

静かで自然豊かな環境を楽しんでいるため、グランピング施設等を求めていない。

グランピングは一過性のものだと思うので、必要ないと思います。

今の洞峰公園の姿に愛着があるからです。何でもない小さな自然にあふれているのがつくばでした。官舎周辺の緑がどんどん消えていくなか、つくばらしい雰囲気がこれ以上消えるのはさびしいです。

静かな環境を提供する事が毀損されるような施設の整備は求めない。

収益性のある施設を導入することで、今の環境が大きく変わることを求めていないから。

収益目的の施設を作ると環境が保たれなくなりそう。

洞峰公園は、コンパクトな敷地の中で人がスポーツや遊びで利用する公園としての機能と、生物多様性に資する自然環境の保全という機能がバランスよく保たれた、素晴らしい公園だと思います。この公園が好きで、わざわざ県外から来ているという人にも会ったことがあります。埼玉の方でしたが、「このような公園、なかなかないですよ。」とおっしゃっていました。

収益性を重視してグランピングの常設施設を設置すれば、そのための駐車場や進入路の増設のために緑地部分を削らざるを得ず、現在の絶妙なバランスが崩れてしまうのではないのでしょうか。

できればイベントへの貸し出しなど、仮設で利用するもので収益を得るようにしていただければと思います。

自然は残して欲しい

グランピングなど飽和状態。治安が悪くなるだけ。

グランピングやBBQ施設は風紀が乱れ、治安が悪くなる可能性があるため反対です。今まで通り市民の憩いの場であって欲しい。

<p>主な理由は先の回答の通りです</p> <p>しかし、たとえば現在管理棟では沢山の自販機があり、飲み物、パンやお菓子、アイスが買えますが、そこに本格的に飲食物の販売をするというのは歓迎です</p> <p>とくに小さいお子さんがいると、長時間滞在することが多いので、喉も乾くしお腹も減ります</p> <p>しかし、今の自販機の数だとしょっちゅう売り切れですし、売り物も長期間保存の関係上仕方ないのかもしれませんが、栄養面からすると難があります</p> <p>かといって、公園に入った後に改めて近隣に買いに行くとなると困難なので、公園内で売ってくれて、どこでも食べられるというのはありがたいです</p> <p>さらに公園の維持管理費軽減が出来れば言うことなしです</p> <p>ゴミの問題がありますが、今のところは皆さんゴミ箱にちゃんと捨てている印象です</p>
<p>逆に、今の洞峰公園では駄目なところがあるなら、それをもっと周知するような発信をしてください。</p>
<p>グランピングやBBQの施設があると、お酒が入って騒がしくなったり、ゴミや煙など、治安や環境が悪くなります。住宅街に囲まれた公園でやる事ではないし、近隣の住民が利用しにくくなります。誰のための公園か？となってしまいます。</p> <p>収益化は静かな環境を守れる範囲でやれば良いと思います。</p> <p>(コーヒーショップ程度は賛成)</p>
<p>収益よりも公園としての利用のほうが望ましい</p>
<p>自然はそのままに、既存の物を活かしつつ内装などを変えて（周辺の商業施設などとも協力して）、観光などの集客も考える。</p> <p>公園を中心とした周辺の街作りをしてお散歩してみたい、住んでみたいと思わせる環境を作る。</p> <p>グランピングやバーベキューには、都会すぎると思う。</p> <p>暴走族も多いのでオススメできない。</p> <p>グランピングやバーベキューは不要です。</p>
<p>今の素晴らしい洞峰公園を壊してまでやる事でしょうか？バーベキューの臭いがする公園はみなさん嫌だと思えます。</p> <p>バーベキューはバーベキュー場でしてください。調べたら洞峰公園から車ですぐ行ける範囲にバーベキュー場は沢山あります。</p> <p>グランピングも住宅街の中にある洞峰公園ですする必要はありません。すぐに誰も来なくなるのは目に見えています。そんな物の為にあの素晴らしい洞峰公園を壊さないで下さい。子供達が安心して過ごしている公園を壊さないで下さい！野鳥が沢山いる公園。皆さんが大事にしている公園を煙だらけの汚い公園にしないで下さい。</p>
<p>地域の貴重な憩いの場として存在は大きく、外部の方を呼び込み飲酒など伴う活動は環境を返って悪くすると感じます。</p>
<p>収益性を追求することで、周辺環境が大きく変わることがないか、子供でも安心して利用できる状況が維持できるか心配。</p>
<p>自然と人間の調和のとれている現状は理想的な環境であり、これを維持して欲しい。</p>
<p>公園に過度の収益性を求めるべきではない。</p> <p>収益性のある施設の例として挙げられているグランピング施設は、本来、公園とは切り離して設置されるべきものであり、公園の中に設置することに無理がある。また、BBQ施設は食材を持ち込むことにより引き起こされる諸被害、例えば利用者がカラスに襲われる被害、夜間の動物の出没、凶暴化した鳥獣による被害、伝染病、等が懸念される。</p>
<p>貴重な動植物がいるため。</p>
<p>収益性を重視しすぎると、現在の自然豊かさな環境が失われてしまうため。</p>
<p>今の環境だから人が集まっている。極端に施設を変えるのではなく、ブラッシュアップして洗練された公園になって欲しい。</p> <p>夜に犬の散歩やランニングの需要もあるようなので、チームラボとかに依頼して、自然を活かしたプロジェクションマッピングなどナイトイベントをシーズン開催して、ヒトが集まることで周辺施設の収益が上がるようにしてはどうか。</p>
<p>市民の憩いの場としての今の洞峰公園が好きです。</p>
<p>収益が見込めるなら設備投資してもよいが今はまだその時ではないと思う</p>
<p>子ども達や生き物など豊かに過ごせる公園がいいと思います。グランピングなど許可するとゴミや酔っぱらいなど環境が悪くなりそうなので。</p>
<p>つくば市は気軽に触れられる自然的環境が少ないので、現在の公園の自然的環境を維持して欲しいため。</p>
<p>学研都市としてのつくば市に存在する大規模な緑地公園に求められるのは、収益性のある設備ではなく周辺地域の環境に配慮した緑地公園としての存在であると思う。</p> <p>まして閑静な都市のど真ん中に何故グランピング施設を作る必要があるのか。</p> <p>維持費は住民税で賄えばよく、ここに文句をつける市民も少ないはず</p>
<p>公園に来ている年齢相、若い人達の方が多いように感じる。スポーツだけでなく自然の魅力もあるからだろうと感じる。</p> <p>最近では公園の楽しみ方に様々な工夫（講座、お楽しみ会等々）が感じられる。この努力にも敬意を表したい。</p>

<p>グランピングはこんな交通量の多い場所ではなく、もっと自然豊かな場所であるほうが気持ちが良いと思う。洞峰公園にグランピング施設があっても収益は見込めないと思う。</p>
<p>ただただ収益化を目指すなら、究極は公共施設ではなく、企業に渡せばいいと思います。</p> <p>公共施設として。でも存続のための最低限の必要経費を稼ぐ方法は考える余地があると思います。</p> <p>グランピングや24時間のフィットネスジムなどと、一過性の流行りで安易に計画を進めるのは浅い考えかと思います。</p>
<p>樹木の豊かさが洞峰公園の大きな魅力であるから。それを変えてまでも収益をあげる施設を導入する必要性がないと思います。</p> <p>また、グランピング施設などができたら、アルコールやゴミの問題、渋滞や騒音の問題など新たな問題が出てきて、周辺住民はとても困るため。</p>
<p>できれば今のような形で利用したい</p>
<p>グランピングはゴミが出る為、環境が悪くなり、処理費用もかかるから。</p> <p>グランピングは流行っているが、洞峰公園がグランピングするのに魅力的な場所だとは思わないという意見しか、身の回りで聞かない。(日常を過ごす公園であり、非日常を求めて行く場所とは思えない。)</p> <p>また、BBQにはお酒が付きものなので、静かで雰囲気の良い公園が、酔っぱらいが大騒ぎするような公園になるのでは？という心配がある。</p>
<p>グランピングなどの一時的な流行りにのった施設を住宅地や研究機関に接した場所に作るのは場違いに感じる。近年、周辺道路の渋滞がひどく(特に週末)なっているため、交通量が増えるのは、好ましくない。</p>
<p>今の公園の雰囲気が好きだから</p>
<p>収益性を追求するよりは地域の人々にとって自然と触れ合う憩いの場である空間であることを強く望みます。</p> <p>グランピングやBBQは今流行りのものであり、他の施設にたくさんあります。わざわざこの場所に建設する意味を感じません。</p> <p>劣化や風化した場合や修理など維持も大変になります。</p> <p>今の現状を無くしてしまったら、元に戻すことは難しいでしょう。</p> <p>他にはないから洞峰公園が集まる公園になっています。</p>
<p>現在の環境は素晴らしいので維持することが望ましい。収益性のある施設を導入し、経費の削減を図るという選択肢は次元が異なるので同列にするのは違和感がある。</p>
<p>収益性を求めると、自然が壊される恐れがある、</p> <p>実は谷田川の水源地を辿るとその一つが洞峰公園付近にたどり着く。水源地としての自然環境維持は重要です。</p> <p>また、民間に管理を委託した途端に、「自然の森」から「管理里山の林」に大きく変貌してしまった「高崎自然の光森」のような轍を踏まないで欲しい。豊かな自然を体感できる環境は今やつくば市内でも貴重です。</p>
<p>グランピング施設及びBBQ施設は洞峰公園には不要。</p>
<p>収益性のある施設(グランピングやバーベキュー等)は他の場所に行けばあります。お金を出せば簡単に手に入るものより、長い年月をかけて育まれた現在の環境に価値があると考えます。</p>
<p>現状の公園が過ごしやすいと思うため。</p>
<p>その土地の特徴をいかすべきであると考え。上述した通り洞峰公園には希少な生物が多く生息しており、食物連鎖が機能している。</p> <p>これらの環境を守るために貴重な県税または市税を使う価値は充分にあると考えため。</p> <p>グランピングやBBQで収益化を図るなら洞峰公園でなくてもその他の使われていない土地を有効活用すれば良いと考える。</p>
<p>現状の環境を保全するとともに、地域交流を活性化するために季節に応じたイベントを開催する場所として活用</p>
<p>パークPFIは都会の発想。現に多くの公園がそうなっているが、どこへ行ってもフランチャイズのカフェがあり、芝生になっていて、と同じような風景が展開されている。地域のものになっていない。</p>
<p>グランピング施設及びBBQ施設を作るとなると、木を切らなければ場所がないと思うのですがそこまでして必要性を感じない。環境がかわれる恐れがあります。</p> <p>しかし、テニスコートを廃止して、そこに作るのなら賛成です。</p> <p>それより、特に土日など、遊具場所は人(こどもも親も)であふれて大混雑するので、大型遊具を別の場所にまたは、小型遊具を何か所かに分散して追加してほしい。</p>
<p>収益性を高めるの大事だが、日常的に使うのであればグランピングやBBQといった施設より、カフェ等の施設が充実している方が嬉しい。</p>

<p>つくば市内には筑波ふれあいの里、荃崎こもれび六斗の森、豊里ゆかりの森、とアウトドア宿泊施設が既に複数存在します。近隣の市町村にもグランピング施設やバーベキュー施設がいくらかでもありませんか。これまで緑溢れる憩いの場だった公園でグランピングやバーベキューができるようになったら、研究所・学園と農村・山里・自然が共存するつくば市の独自性も魅力も薄れると思います。</p>
<p>整備された公園は市民の楽しみ。</p>
<p>政府がPFIを英国に真似て実施してしまったが、国及び地方自治体が財政難と言われているが、他の先進国を比較し、日本及び地方自治体は財政難ではない。政府のバランスシートを見れば一目瞭然である。しかしながら、財政難ということで公園を収益性のある施設に転換するということは間違った方向に進んでいると思われる。</p>
<p>今がベスト</p>
<p>遊んでる時に酔っ払った人が絡むのが嫌だしポイ捨てが多くなるから。 貴重なカワセミがいるから。</p>
<p>グランピングなどは管理方法によりますが、ゴミに集まる野生動物の問題や酔っぱらい問題、火や水の管理などが懸念されます。子供だけで約束して気軽に遊びに行ける公園が壊れてしまいます。 アウトドア客側からしても交通量の多い道路に囲まれた場所でキャンプしたいと思うのでしょうか？近隣にはたくさんの個性的で魅力的なキャンプ場があります。 現状ある野球場やサッカー場を使いやすくして、イベントで使いやすくするのは賛成です。現状のものを生かし収益をあげる方法はまだまだあると思います。</p>
<p>グランピング施設やBBQ施設は小規模ならOK。空いているスペースに。大規模は反対。</p>
<p>グランピングとしての魅力のある地域ではない 観光地ではなく地域の憩いの場であるべき</p>
<p>周辺の研究施設(気象研究所、国立環境研究所)などの長期にわたる環境観測に影響が出るようなことはしない方が良くと思うため。</p>
<p>グランピングやバーベキューなど、人工的なものは似合わないと思うから。</p>
<p>現在の季節を感じられる景観、子供たちが身体を動かして遊べる遊具にとっても満足しているから。</p>
<p>収益性を見込んで、グランピング施設を作るより、自然を保護と利用者の安全を第一考えていただきたいから。</p>
<p>収益性をあげることでかきたとしても、それが持続的な経費の削減に繋がるとは思えない。グランピング施設などを使った際に近隣からの集客を見込んでいるのかもしれないが、駐車場なども十分でなく、市民よりも市外からの観光客を優先しての開発は、既存住民の学園都市内からの移住を促すものになり得る。市民の動線としての公園という役割に商業的なものは必要とは思えず、維持費に市民税等を割いてもいままでの在り方を維持したいという考えは少なくないと思う。</p>
<p>先に述べた通りです。人類の生存可能性が上がる方を選択すべきです。</p>
<p>グランピング施設などで収益が出ると思えない</p>
<p>今の公園あり方がベストだし、場所と利便性を考えると、グランピングよりも需要があると考えから。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・現在の環境は洞峰公園建設時に目指した理念の完成形であるため、これをわざわざ変更する必要は無い。 ・グランピング施設は恐らく経営に失敗する。 ・収益性を追求すると本来の公共空間に必要な要素が抜け落ちる。
<p>学園の中心部に大きな公園を残してほしい</p>
<p>維持費がかかるのはわかるが、一度樹木等を伐採、縮小するとなかなか元には戻せない。自然公園部分を何とか維持するよう体育館やテニスコートの利用費、駐車場等を値上げ等では微々たるものかもしれないが、何か知恵を絞れないものか。</p>
<p>グランピングもバーベキュー場も反対です。市内の中心地に近い場所に設置する意味が分からない。 グランピングの流行も永遠ではないし、それほど収益が見込めるとは思いません。 他に収益が認める方法を考えた方が良く。 ただし、公園をエリアごとに分け、その一部をキャンプサイトにするのはありかなと思います。</p>
<p>収益性のある施設は洞峰公園以外でやってほしい。 ゆかりの森のキャンプ施設を充実させて一部グランピング施設にすとか、バーベキュー施設にビール工房とかある方が嬉しい。 その他にも洞峰公園で提案された収益性のあるような施設は、他の場所なら嬉しいしぜひ利用したい…と思うようなものだった。 住宅街でグランピングしてもつまらない。 元々ある施設の中のカフェなどを充実させる程度ならどんどん進めて欲しい。</p>
<p>収益性を求め、地域住民（主に子育て世代）にとって真の意味で楽しめないものでは本末転倒であるため。</p>
<p>公園の維持にはお金がかかると思うが、住宅地が隣接しているのでグランピングや飲酒が可能な施設はどうかと思う。 ドックランやキッチンカーなど昼間の利用での収益向上を目指してほしい。</p>

<p>以下には反対です。</p> <p>グランピング等を利用する人が利用する観光地ではないからです。</p> <p>地元の人のための公園です。</p> <p>↓</p> <p>収益性のある施設を導入し、経費の削減を図る（例：グランピング施設及びBBQ施設などをメインとして現在の環境を変えてでも収益性を求めるなど。）</p>
<p>騒音問題が起きるのは迷惑</p>
<p>住宅建設でつくばの中心部から樹木が急激に減っている中、</p> <p>公園の重要性は増している</p> <p>どうか、伐採など考えず、残してほしい</p>
<p>緑が多くあってほしい。</p>
<p>現在の洞峰公園は市民の憩いの場として大変良い環境であると思っているので。</p>
<p>グランピングはいらない。</p> <p>収益性を求めることは必要ではないと思います。</p>
<p>よい環境を維持してほしい。</p> <p>収益を追求するような施設はなじまない。</p>
<p>現状に満足しているから。</p>
<p>収益性のある施設を作り、維持して、どこまでペイできるか甚だ疑問なので。行きたくなるほど魅力的な何かがないとグランピングしたいという人はなかなかいませんが、何を売りにしますか？</p>
<p>学園都市建設の最初の思いを後世に伝えるため。</p> <p>それだけでなく年々緑地が減っており、陳腐なまちになりつつある。</p>
<p>営利目的の場とするには工事改築に多大な費用がかかりますが、それに見合った収入が見込めるとは思えません。筑波山周辺ならともかく、市街地でグランピング施設を求める人は少数でしょうし、なにより敷地が限られています。バーベキュー場としても周辺住民の理解が得られないのは以前から指摘されています。</p>
<p>今のままで十分に満足しているが、週末に集客のあるイベントをしてもいいのかもしてない。 飲食に関しては出店などがあってもいいと思う。</p>
<p>収益を優先する必要はない。</p> <p>ただし公園の補修のための費用の捻出のためには、多少の施設の変更はやむを得ない。</p> <p>ただ収益をあげるための施設は、何もグランピングに限らない。</p>
<p>自然を失うのはあつという間だが、回復するのに莫大な時間、労力、金がかかるから。</p>
<p>グランピングなどで静かな環境が、損なわれることが懸念される。</p>
<p>バーベキュー施設導入等は、アルコールも入り治安悪化の一因になると思います。</p>
<p>あえて、グランピング施設をつくる必要性は感じられないから。</p>
<p>できるだけ樹木の伐採は最小限であってほしいです。</p> <p>収益性のある施設を導入するとしても、グランピングなど夜間も利用するものは治安など心配なのでカフェや体験施設など昼間に人が集まるような施設を期待します。</p>
<p>グランピングがあつ立地に必要だとは到底思えない。</p>
<p>収益性のある施設と、現在の環境は、両立しない。遠方からの部外者が増えると、環境が悪化する。</p>
<p>現在の環境を維持しつつ、収益のある施設(駐車場増設、スワンボート、芝すべり、カフェ)が出来ると嬉しい。</p>
<p>利用が増えることで、上記にも書いた歩行者とランナーとの安全性が更に薄れることを懸念している。安全性が保たれる、または向上するのであれば、新しい施設は賛成したい。</p>
<p>グランピングなどは市内、市外にもありますし、ただそこに豊かな緑があるだけで良いと思います。</p>
<p>公園という公共施設は収益性で評価するものではないから。</p>
<p>グランピングなど商業施設になるのは、絶対嫌です。</p>
<p>現状でも多くの利用者であふれている。</p>
<p>BBQ施設等を作るとゴミが増加する等、自然に影響を与えると思うから。</p>

<p>洞峰公園にはグランピングなどの施設はそぐわないと思います。</p> <p>すぐそばに筑波山などの自然豊かな場所があり、すでにそのような施設はいくつもあります。</p> <p>グランピングなどの施設を作って、一体誰が使うのか、とても理解できません。</p>
<p>儲かるかどうかなどは保障されていない事であり、キャンプブームにも陰りがある中で大幅な路線変更を図るのは得策ではないと考える。また、お金儲けが絡むと外国資本の悪質な企業が絡んで来てつくば市に損害を与えるなどの危険も想定されるから。</p> <p>日本全体がおかしな方向で進んでいる現代、地方自治体から健全な社会を作るように活動して欲しい。</p>
<p>収益を得られるようにしなければ、維持できないのは理解ができますが、飲酒を伴うBBQができる会場や、遠くからの人手を見込むグランピングのような施設は、今の環境から大きくかけ離れてしまうイメージしかありません。</p> <p>近隣住民が安心して集える場であることを前提にさせていただきたいです。</p>
<p>今のままで、十分に魅力ある公園だと思います。</p>
<p>今後も子供の人口を維持もしくは増やしていくことを考えるのであれば、現在の環境を維持すべきである。一度樹木を伐採してしまえば元に戻すことはできない。バーベキューで得られる収益を考えるより、若い家族が増えることで得られる税収入の増収を目指すほうが良いと考える。</p>
<p>他にグランピングができる施設があるのに、わざわざ洞峰公園に作る必要がない。これ以上騒音だったり、環境が壊れるのは嫌だ。</p>
<p>いま子どもが安心して思いきり遊べる場所がどんどん減っています。</p> <p>車がすぐそばを通るのは当たり前。</p> <p>小さい公園では大人の都合でポール遊びを禁止するところもあるそうです。</p> <p>都市計画や商業施設を優先させて子どもの遊び場をこれ以上奪わないでください。</p> <p>今の子どもだけでなく、次世代の子どものことを考えると、なるべく余計な手を加えず残していくのがベストではないでしょうか。</p> <p>残していくのにお金がかかるのは分かりますが、それこそ税金の使いどころではないでしょうか。</p>
<p>つくば市の未来には、洞峰公園の自然を守ることが、重要な課題になると考える</p>
<p>現状の施設で充分足りている。</p>
<p>地域の環境に馴染むよう、新たに何かをと言うのであれば、子どもから大人も楽しめるアスレチックのようなものが充実されるといいのかなと思います</p>
<p>バーベキュー場はゴミもでるし、いらない。</p>
<p>立地を考えると収益性をあの場に求める必要は無いと思う。</p> <p>もっと駅前など利便性の高いところで収益の出る場所を作り、全体で経費補填を考えていく方が良いと思います。</p>
<p>上記と同じで、グランピング、BQQは反対だが、カフェを設置して欲しい。</p>
<p>グランピング施設などの収益性のある施設が入ると、施設利用者の来訪により公園周辺の渋滞や駐車場の利用がしづらくなり、公園利用に支障が出るように感じるため</p>
<p>何十年もかけて育った自然環境を大切にしたい。</p>
<p>変わる事なくいる・ある事が安心と安全に繋がり、大人がそういる事で子どもたちも同じ事を感じて遊べると思う。</p>
<p>維持費もかかるとは思いますが、頑張っしてほしいです。</p>
<p>収益目的では、近隣環境面での不安がある。ごみ問題、安全性など不明瞭。</p>
<p>収益を上げるとしてもグランピングが相応しい場所とは思えない。温水プールは環境負荷が高そうに思うので廃止すれば改修しなくていいと思う。</p>
<p>収益性を求めたら、モラルのない人達が集まる。</p> <p>今でさえ祝日、休日のトイレ周辺のゴミ箱周辺に溢れるゴミを見ると嫌な気持ちになるのに、これ以上汚される公園は見たくない！</p>
<p>子供が通学路としても利用している。</p> <p>安全なので使っているが、安全性に欠けるようになると、利用しにくい。</p>
<p>グランピングなどを持ち込み、その時限りの来訪者に無責任な行動を取られるようでは、子どもたちから片時も目を離す事ができない危険な場所と化してしまう。</p>
<p>グランピングやBBQ施設を作ると、県外や市外からもマナーの悪い若者達が集まりそう。</p> <p>騒がしくなりそう。</p> <p>今の静かな環境で、お年寄りや小さな子供達もゆったり安心して利用できる方がよい。</p>

<p>上述したように洞峰公園の環境は長年かけて培われてきた貴重なものである。大事に維持すべきと思う。</p>
<p>自然がある公園が貴重となりつつあるから</p>
<p>現在のままの良さがああり、みんなが利用していると思う。</p>
<p>グランピングなど時代による流行の収益には、必ず変化が起きてしまいます。</p>
<p>市全体で見てもこどもの数に対して公園（遊具）が少なすぎる。 これ以上減らすべきではない。</p>
<p>遊ぶ場所が欲しい 他にカフェはいっぱいある</p>
<p>都心から観光客を呼ぶのでなくて地元のための設備にしてほしい 渋滞や混雑はやめてほしい キャンプやbbqは他の施設のできるものであえて必要でない 赤字で困るなら使用料金をあげる年会費をとる などできることがある</p>
<p>自然の中で、安全に運動等が楽しめるように。</p>
<p>つくば市は近隣の並木公園をみても、公園の維持管理にお金をかけ過ぎている気がします。確かにいつもきれいで気持ちは良いのですが、少しメンテナンス頻度を見直すのも良いのかもしれませんが。</p>
<p>壊すのは簡単ですが、元に戻せません。</p>
<p>公園の機能として十分以上の役割を果たしており、収益性の取り方は現在の環境を土台にしながら考える方が良いと考えます。（例：利用料、駐車料の値上げ、イベント利用による利用料徴収など）</p>
<p>地元の人が利用しがたくなるのは反対。地元民ファーストであって欲しい。</p>
<p>海外に住んでましたが、公園が沢山あって、綺麗に管理されてました。 管理費は税金で賄ってもらいたいです。 またグランピングなど、都内からの訪問をターゲットにするのではなく、近隣住民をターゲットにしたカフェやイベントなど お願いしたいです。</p>
<p>カフェは欲しいと思うが、グランピングやBBQ施設は洞峰公園に求めている。 それに、グランピングやBBQ施設をつくったら人がさらに増えて利用しにくくなりそうだし、治安が悪くなりそう。</p>
<p>豊かな自然の維持は費用がかかってもするべきだと思うから。</p>
<p>グランピングは別に洞峰公園のあの敷地に必要ないのでは？と思います。周辺は住宅街や学校等の生活圈だし、そもそもグランピングは森林や山あいに設置してこそ、非日常的な空間を味わえるものではないでしょうか？</p>
<p>自然豊かで四季を感じられる公園をこのまま残して欲しいです。 収益性のある施設が導入された場合、近隣への影響も気になります。</p>
<p>グランピング施設の必要性を全く感じない。 この住宅地の中にある公園にグランピング施設を新設したとして、集客が見込めるとも感じない。 何より、利用者の安全性と自然破壊の方が多大なマイナスになる恐れがあるように感じられるから。</p>
<p>そもそも、収益性のある事業を増やすことで経費の削減ができるのでしょうか。 大げさに言えば、洞峰公園はニューヨーカーのセントラルパークのような魅力があり、シンボリックになり得る場所です。それだけ魅力のある場所(そこに続くペDESTリアンや、周辺のカフェなども含めて)であるという認識があるのでしょうか。この場所を愛される公園として維持することこそが公の役目ではないのでしょうか。</p>
<p>グランピング、BBQ施設はどこにでもあるので今の環境を維持して学習施設や他の市にないような子どもから大人まで生涯を通して学びに行けるような場所になって欲しいです。 自然を学べる場であって欲しいです。</p>
<p>穏やかに過ごせる場所であるため</p>
<p>現状も充分市民の憩いの場となっています。通学路の街灯を増やしたり、時計の修繕をして頂いたり、警察等のパトロール等生徒の安全面を最優先してください。</p>
<p>公園ができる前は、農業用水として利用してきた洞峰沼を、公園の池として利用したり、ゴルフ場の芝や地形を利用して赤塚公園を作ったりと、つくば市は昔からあるものを上手に利用し、エコロジーな活動をいち早く導入してきた歴史があります。 現在の洞峰公園は静かで広く緑豊かな公園で、研究・教育施設や住宅地とうまく共存できています。収益性を求める施設を導入することで、その環境は破壊され、周辺地域にも影響を及ぼすと考えられます。 エコ活動が上手なつくば市と、周辺地域への影響を考えると、収益性を求める施設を作ることは、現在の洞峰公園に合っているとは思いません。</p>

<p>自然豊かな美しさ維持の為ならばボランティアやお手伝いの募集があれば色々な方が良くしたいと申し出てくれると思います。ただ、透明性ある運営を望みます。</p>
<p>なるべく自然豊かな環境を壊さないで欲しい。 BBQやグランピングなら周辺にたくさん施設があるので、そこまで需要があるとは思えない。この規模でグランピングなどの施設をつくって果たしてどの程度自然が残るのか疑問。</p>
<p>例えば代々木公園を例にすれば、広大な緑地や開放空間、スポーツ施設など他にない施設に価値があるのであり、収益施設は周辺が補完することで相互の価値を高めている。公園内に機能を混在させることは、どちらの価値も損なう。</p>
<p>公園に来る対象者を広げる必要はない。本来公園を居場所としない・公園を必要としない人をそこに促進して呼びこむのは今まで公園を必要とした人達にとってはよくないものになってしまうと思う。BBQをすればそれを目的で来る人はいると思う。しかし、それでは洞峰公園の良さはなくなってしまうと思う。アメリカでは公園にキャンプ場があるが、そこは公園ではなくキャンプ場である。キャンプは冬はできないため閑散としているし、設備の管理なども大変。ゴミ収集やシャワー設備など。夜に酒を飲むのは禁止されているが統制できてない。タバコに関しても同じ。トイレの管理も大変そうだった。もし経費上、洞峰公園を収益化する必要があるならば、BBQやグランピングなどをする場合は試験的に実行する期間を設けるのが良いと思う。今ある施設の中でできることをする。新たに経費をかけて何か施設を建てる必要はないと思う。洞峰公園にはカモなどの生き物がいるが、それらが公園にいたことが素晴らしいことだと思う。グランピングなどで食べ物やプラスチックゴミが増えたりすることで動物の居場所がなくなるのは悲しい。自然が豊かで気持ちの良い公園であり続けてほしい。</p>
<p>現在の環境を維持し、さらに自然度の高い公園になることを望む。</p>
<p>グランピング、BBQ以外の収益施設なら賛成なんです。例えば、教育イベントやスポーツイベント、自然観察会、ヨガ体験、野外音楽会など。博物館や美術館で行っているような。グランピングとBBQなら、ゆかりの森で十分です。何と申しますか、洞峰公園には品等優良であって欲しい…伝わりますかね？</p>
<p>グランピング施設はいらない。コロナが5類に移行され終息に向かっていて、アウトドア需要も下火。 高額な料金を払って、景観が良いわけでもなく、町の真ん中でやる必要がない。</p>
<p>本来公園とは利用者の憩いや癒しの場であって、収益性を求めるものではない。</p>
<p>収益性も大事だと思いますが、グランピングやBBQは、何もつくば市二の宮の街中でやる必要はないと思います。アウトドアを楽しみたいなら、もっと山や海など、周りの環境を楽しめる場所で行えばよいと考えます。 逆に、二の宮の環境から考えると、自然に触れ合う環境である事を優先すべきと考えます。 収益を上げる方法は、別に考えたいです。</p>
<p>グランピングだけにはしてほしくない。小さなカフェだけあれば、他の商業施設は不要。</p>
<p>グランピングやバーベキューで騒音やゴミの汚れ、治安の影響も気になるうえに、それらの施設のために多くの木を伐採することには反対です。</p>
<p>公園を維持していくには経費がもちろんかかることだが、グランピング施設メインで考えてしまうと今まで保全してきた自然が失われる可能性もあると思うので、それは避けたい思いがある。 どうなか収益を上げながらも維持ができる方法がないのかみんな考えたい。</p>
<p>収益性を求めると自然環境が脅かされないか心配です。</p>
<p>つくば市民。特に高齢者や子どもたちの憩いの場であってほしいです。</p>
<p>現在の樹木は約50年生であり、樹木としては壮齢期にある。今後は老齢木、壮齢木、若齢木など、より複雑な林齢構成の公園に導き、より自然林に近い公園になることを望む。神宮外苑や新宿御苑は、大木、老齢木管理の参考になるのではないかな。</p>
<p>今のまま自然やスポーツ、どちらも楽しめる施設であってほしいです。</p>
<p>せっかくの自然豊かな公園を壊してまで、BBQ施設などを作る必要があるのか分からない。 この環境を壊すのは簡単だが、元に戻すのは大変だと思う。色んな年代の人にとって、遊べて落ち着ける場所だと思う。</p>
<p>つくば市のシンボルとしての緑豊かな公園を維持して頂きたいです。</p>
<p>収益をするなら市で管理するより民間に委託するなど別のアプローチが必要ではないか</p>
<p>グランピング施設がどの程度の大きさか分からないが、公園部分や池周りがそのままであって欲しい。</p>

<p>商業メインの施設は全国どこでも存在します。</p> <p>また、商業メインになると来客層が変わって来たり、公園に来る目的も変わっていきます。</p> <p>グランピングなどはもう少し郊外で（洞峰公園の立地は駅に近い方なので）</p> <p>思い切り広く行っていただければいいと思いますし、地域の人の生活での交通、洞峰公園に現在遊びに来るご家族連れでの交通で近隣道路は既にいっぱい입니다。</p> <p>その他に、グランピング等で多くの若者などが集まる様になると、洞峰公園利用者だけではなく、非利用者も近隣渋滞で悩まされます。</p> <p>現在もかいつか、クローヌの渋滞があるのに加え、あの大きな洞峰公園前の交差点も混雑すると二の宮、手代木、松の木民がつくば駅に向かうのも東、西大通りに出るのも苦労となります。</p>
<p>グランピングやBBQなどはただの流行り。数年後には確実に廃れます。茨城県内にもそういった施設が増えてきて、人々はもう若干飽きてきていますよ。</p>
<p>グランピングやバーベキュー施設は近隣の住人にとっては静かで安全な環境を壊すものであり、やめてほしい。そういった施設はより郊外に作ればよい。</p> <p>収益性を上げることは必要だと思うが、駐車料金や施設利用料、スポーツ教室の月謝を上げることや、煙やゴミの出づらいカフェレストランや文化的施設の設置などで対応し、近隣住人に配慮した施設経営を目指してほしい。</p>
<p>誰もが気軽に利用できる公園がいい。</p> <p>グランピングなどの宿泊施設は望んでいません。</p> <p>昼間使えるカフェなんかはあってもいいと思う。</p>
<p>静かな環境を望むため、理想は環境維持である。維持費用のやりくりが難しい場合は公園規模の縮小も考える。洞峰公園単独での収益は考えなくても良いと思う。</p>
<p>BBQ等するようになると飲酒とかゴミとか騒音とか気になるから。</p>
<p>グランピングなどは公園にはふさわしくない。グランピングはもっと広いワイルドな自然の中でのものだと思う。</p>
<p>収益も考えないといけないでしょうけれども、基本的には自然豊かな公園を残して欲しい。</p>
<p>BBQ施設やグランピング等は茨城県内には他にたくさんの環境の良い場所があり、わざわざ洞峰公園を選ぶとは思えない。</p> <p>収益性を求めるなら別の方法を取るべき。</p>
<p>グランピング施設には反対です。</p>
<p>一般市民が無料で利用できる公園で収益を得ようとする事自体が不自然なのではないでしょうか。</p> <p>公園は都市に必要な物なので維持することになるが、管理費の財源の確保は別の問題だと思う。</p> <p>他の公共施設も収益性があるわけではない。県立高校は収益を得ているのでしょうか。</p> <p>茨城県庁の敷地内でグランピング施設を運営するのが良いと思う。</p>
<p>あまり利益追求になりすぎるのは不公平になりそう。バランスが大事</p>
<p>収益性のある施設を導入することが、本当にコスト削減に繋がるか不安。アウトドアブームもいつまで続くかわからない。</p> <p>ピークは去ってきている印象があるし、立地的にもグランピングやBBQ施設を作ったところで、近くに温泉があるわけでも、他の野外体験（supやトレッキングなど）が出来るわけでもないとなると、人気は出ないのでは？その設備を作る費用の方が、収益より上回る気がする。</p>
<p>ゴミとか増えそうなので。</p>
<p>交通量が増えて、周辺施設の利用が制限されるのは嫌だから。</p>
<p>住宅街なので、収益に走ると治安が悪くなる危険がある。</p>
<p>コンビニっぽいものなら良いと思うが</p> <p>グランピング施設は不要。</p> <p>もっと山の中や海の近くに行きたい。</p>
<p>グランピングに関しての賛否は、難しいところですが、やはりルールを守れない方も多くなるかもしれないという懸念があります</p>
<p>グランピングは土浦やフラワーパークなどがあるので、そこまで洞峰公園に欲しいとは思わない。今のところ駐車場が狭いのでこれ以上渋滞してほしくない。収益性を求めるのはいいと思うが混雑するのなら遠慮したい。</p>
<p>グランピング施設の導入などは今以上の公園混雑につながり、駐車場不足や交通渋滞など近隣の住民が利用しづらくなる可能性があるため。</p>
<p>グランピング施設などは市街地の中にある必要がない</p>
<p>グランピングやBBQなどはどこかにかけてやればいい。</p> <p>日常的に遊びにいける公園が必要</p>

立地的にも周辺商店もあり、キャンなどには適していないため。
これだけ子供が多い、つくばで遊具もある大きな公園が洞峰公園しかないのです。 研究学園公園、万博記念公園は小さな子供には遊具がなくつまらないと思います。もっとカフェなども併設をして集客、利益をあげられるようにすると良いと思います。
公園の周辺は住宅も多く、駐車場に入る際に渋滞することもあるため
収益を求める施設はここでなくても良い。 そうでなくても、駐車場が足りていない状態で、さらに利用者を増やされてもどうにもならないのではないかと。 県の「改修計画」を見た時、グランピング施設のバーベキュー場が、子供の遊具のある場所近く(しかも、障害児も利用できる新しく設置される遊具近く)に設定されており、あり得ないと実感。 健全児でも何をしでかすかわからないのに、多動のある子供であれば危険極まりない。
収益が必要なのも理解できますが、グランピングは理解できません。時流的にも遅れているし、なんでわざわざ洞峰公園でグランピングさせたいのか全く理解できません。 今やグランピングももっと良い環境でできる施設が日本中、茨城県内にも多数あるのに、景色がいいわけでもない場所に作る意図がわかりません。 現状が何も出ていないようなものなのでカフェ、レストランを充実させるのは良いと思います。駐車場や道路からアクセスの良い場所にカフェやレストランを置き平日に公園利用者以外も集客出来るようにするなどの対策は必要かもしれませんが。 収益性のある施設を作ることは賛成ですが、現状出ている案には反対です。そこを本気で考えるのであればちゃんとしたプロに企画から発注の方が良いと思います。
昨年度に県の方から発表された計画書からは、人造物・収益施設の新たな設置への投資や維持管理費と実際の収益が公園の自然環境管理に回せるだけの余力を持つ収益になるとは考えられないため。また、都市公園法において施設が占める割合は定められているが、それ以外の緑地環境の部分については詳細内容(ex. 林・水面など)が定められていない。その法律の穴を抜けて収益を求める行為は周辺開発を免れ僅かに残る自然環境を大きく損ない、生物多様性国家戦略および地域戦略に反するものであると考えられるため。
グランピング施設はちょっと…。 それより駐車場に入れなくて、渋滞が度々ある。駐車場の確保が必要だと思う。
グランピングなどのハコモノは、今は良くて十数年後も同じ強度で需要があるとは思えないため
市内や隣接市に出来たグランピング施設が、あまり集客出来ていないように思えますので、そうした収益重視の施設より、キッチンカーなどを誘致して、公園利用者を増やし、出店料などで少しずつ安定的な収益を上げる方が良いかと思えます。
現状の自然が豊かな環境が良い。グランピングやBBQなどの施設には騒音やゴミの問題の懸念があるので、設置して欲しくない。
グランピングやBBQを導入した場合、で公園が汚れてしまうのではないかと心配です。
豊かな自然環境と静寂さが魅力のため
近隣住民の日常的な憩いの場、運動の場であってほしい。
グランピングなど、収益を目的とする施設には、して欲しくありません。つくば市で数少ない誰もがお金を使わずに利用できる場所を営利目的に使わないでほしいです。
程よいにぎわいのある公園のままであって欲しいから
のっぺり、同じような建売の家が立ち並ぶつくば市の街並みに、洞峰公園だけ重厚で、ケチさを感じない豊かな空間になっています。これを減らす計画は、本当にカツカツの余裕のない状況を感じて、がっかりします。
収益性を求めた施設等をつくると、今ある自然が維持されなくなると思うから。
美術館のような文化的施設なら増やしても良いと思うが、今以上のレジャー的な施設は求めている。
これ以上の周辺道路や駐車場の混雑は望まない 自然豊かな環境を残して欲しい 子供たちは現在の洞峰公園に満足しています
利用者もあり、現在は憩いの場になって定着した憩いの場になっている
収益施設は他にあるし、誰もが自由に利用できる環境は必要だと思う。
収益性のある施設を導入することで公園来訪者の層が変化することを懸念している。 現在のように子供連れで安全に利用できる公園にしていきたい。
利用しやすい広いグラウンド
自然豊かな広い公園で季節を感じながら子どもと遊んだりして過ごしたいから。

公共施設として、憩いとふれあいの場として活用が好ましい。
収益性のある施設は、上記の方針に反する結果になると思われるため。またグランピングに洞峰公園は適当ではないのでは？キャンプをするには都会すぎないか？
公の園ですから現状を変えなくても良いが、維持には費用がかかるので、管理費捻出には県市公務員の上から目線のアイデアでは無理なので、実情にあった民間の意見を、民意で決めてもらえればと思う、つくばなら可能だと思う
環境を変えずとも収益を増やす案はまだあります。 グランピング需要はもう下火な上、近隣他市(土浦市等)に同様の施設も既に出てしまっています。 ここで無駄に資金を投じたところで、客は分散し、元が取れる頃には改修費用の懸念も出てくるのではないのでしょうか。更に、事業が失敗した場合、元の環境に戻すのは至難のわざです。一度離れてしまった鳥類は、もう戻っては来ないでしょう。それならば、なぜ今ある自然を売りにして事業を展開しないのだろうか。自然を残したまま収益を増やす案はまだ本当にいくつもあります。例えば、当日つくば駅からシャトルバスを用意し、入場料を取ってのコスプレイベントはどうでしょう。自然豊かな環境での撮影は、とても需要があります。撮影希望者のコスプレイヤーからは、更衣室使用料として1人あたり2,000円の入場料を徴収し、撮影希望のカメラマンには撮影許可の腕章を渡し参加費2,000円を徴収。それにあわせて多目的フィールドに飲食の出店も20店舗ほど募集し、そこからも出店料を徴収する。広告を出し、広告に企業名を載せる代わりに協賛金も募る。入場者数は宣伝次第だが、1,000人単位になるでしょう。なぜ現状を利用しないのか、惜しい限りです。
運営には収益が必要なことは承知しておりますが、このままゆっくりとした癒される公園を継続していただきたいです。
収益性を得ることへは反対はしないが、グランピング施設により貴重な自然が破壊される可能性が大きい
グランピングやBBQとなるとゴミ、酔っ払い、騒音と安全な遊び場という環境が保たれるか心配
今の公園環境が気に入ってます。現状を損なわない施設が良いのではないかと。
もし、グランピングが実在したら、どのくらいの方が利用されるでしょう？→未知数 将来この施設は、恒久的に使用可能でしょうか？→今は流行っているが、将来的にな永続可能とは思えない この施設は老朽化する→人がいない建物は治安が悪くなる グランピング計画には、いいところありません
グランピングやBBQで公園の環境が悪化することを懸念するため。
美しい木々は絶対に切って欲しくないです。 落ち着いた雰囲気似合わないような施設は公園の意義の低下につながっていきます。そこから生まれる負の波動が少しずつ地域へと影響しかねない様に思います。
公園そのものを楽しみたいので。
洞峰公園には豊かな自然があり、そこには穏やかな時間が流れています。これらを失う代償は大きく、経費削減によって得られるメリットは少ないと感じます。 また、隣接する気象研究所で取得されている観測データへの影響も懸念しています。
グランピングで収益が上がるとは思えない。
公共の公園は憩いの場であるべき。営利目的なら民間に払い戻せばいい。公園の環境が好きで住んだり訪ねたりする人も多いと思う。
収益化の代償として今ある環境が失われるのであれば、それはあまりにも大きな損失だと感じます。 グランピングやBBQを利用しない我が家は足が遠のくと思います。同じように感じる市民は多いのではないのでしょうか。
夏場でも避暑しながら散策ができる貴重な公園であり、市民の憩いの場であるため、自然溢れる公園を維持していただきたい
緑豊かな公園だからこそいい 多少の伐採はしても、ランニングコースの木漏れ日はなくさないでほしい
グランピング施設は県内に飽和状態かと思われる。既存の施設で需要はまかなえると考えます。 わざわざ市街地に施設を作ることのメリットが見受けられない。 また、つくば市外から多くの利用客が来ることで、公園周りの交通状況の悪化、治安の悪化などの懸念が拭えない。
広大で自然に触れられる公園は貴重です。収益化をめざす方向であっても、最低限、自然が守られ、子どもが安心して遊べるような場であって欲しいです。
居住者が近隣に多くいる街中で奇跡的に豊かな自然を保っており、利用者と自然環境が調和している良い公園を今後も維持していただきたいのが一点。 グランピング+BBQで納税者である県民と市民を追い出すより 広場を土日祝日は県産品の販売イベント、ペットボトルロケットの発射イベント、ドローン操縦イベント等、全部の場所を納税者である県民と市民に使っていただくことで還元できる場所として活用をするべきと考えます。

これからつくば市は開発が進んでいくと思いますが、だからこそ自然を残すべきで、昼間に日向ぼっこしてる鴨さんたちの住処を残していくことがとても大切だと思います。

現状維持に近くないと、無償譲渡の意味が無いため。

洞峰公園の現在の豊かな自然環境を守り、維持していきたいと思います。筑波研究学園都市の建設において、原野を開拓し、人工的な研究学園都市を造るにあたって、都市の中に自然を残し、都市に緑の潤いと安らぎを備えようとした意図を研究学園都市の数多い公園や主要道路に連綿と植えられた見事な街路樹の姿に見出します。洞峰公園の自然環境は、筑波研究学園都市の緑のオアシスとして象徴的な公園であり、樹林・樹木を大切に保護し、豊かな自然環境を、子どもたちや、将来にわたりつくばの市民となる人々に、引き継いでいくことが求められます。私たち現在のつくば市民は、貴重な洞峰公園の樹林・樹木、生息する植物、野鳥が棲む樹林や洞峰沼の自然環境を損なうことなく、後の世代に引き継いでいく責任があると考えます。昨年、茨城県が計画したパークPFI (Private Finance Initiative)事業は、洞峰公園にグランピング施設やバーベキューガーデン、ドックラン、24時間営業のトレーニングジム、ビール工房などを新たに設け、広く集客し賑わいをもたらす、施設内の営業により収益を上げ、その一部を洞峰公園の維持管理費に充てるという計画でした。昨年、2022年7月には、茨城県土木部都市局都市整備課と県からPFI事業を受託した複数の民間企業からなる共同事業体が、つくば市民に向けてパークPFI事業の説明会を4回実施しました。私はその説明会の4回すべてに参加して、PFI事業がいかなるものかを把握し、質問、意見を述べると共に、他の市民の方々の意見もお聴きました。そして、収益をあげるためのパークPFI事業が、事業実施のために数百本の樹木を伐採し、グランピングやバーベキュー施設などがもたらす影響で、洞峰公園の豊かな自然環境を壊し、公園の静けさを破り、洞峰公園の魅力を根本的に損なうものであることを確信しました。説明会参加者からは、PFI事業が自然を破壊することや、公園内での飲酒に伴うトラブルなど安全面での懸念が多数発せられました。また、茨城県が説明会において行った「洞峰公園パークPFI事業に関するアンケート」でも、パークPFI事業の危うさを懸念し、事業の実施にネガティブな声が多数上がっていたと思います。こうした経緯から、茨城県はパークPFI事業を見直し、洞峰公園のつくば市への無償譲渡に舵を切った経緯があります。収益性のある施設を設けることによって、洞峰公園の豊かな自然環境を損なうことは、筑波研究学園都市における洞峰公園の存在価値を傷つけることであり、SDGsを志向するつくば市として選択すべき方向性から、まさに逆行するものだと考えます。

新たな施設の建設には現在の自然破壊が避けられない。新たな建設費、維持費のために施設使用料や駐車料金の値上がりなどが生じる可能性が高いので。

収益性のある施設はつくば市内、茨城県内と増えている為、敢えて洞峰公園もそうなる必要は無いと考えています。

水と緑にあふれる空間は住民生活に潤いを与える重要なものであるが、都市化が進むつくば市においては、その重要度は特に高い。美しい自然環境を維持するための費用はしかたない。市税でまかなうか、利用者の受益者負担も考える必要がある。スポーツ施設利用の料金は高くしてもよい。遊興施設で収益を得ることは、自然環境にはマイナスになるため、反対である。

今でも駐車場に入れず渋滞したりもするし、週末は結構人が多くて混んでいる印象がある。施設予約をしていて時間に駐車場に滑り込めない、ということも経験があって、あまり新しい集客を生んで混雑しないで欲しいが本音。

とはいえ県立なので、市外からもたくさん遊びに来られることと思うし、皆が近所の人ではないので、需要に合う飲食物の販売や公園維持のための収益性は考慮すべきとは思う。老朽化も見られるので、あまりコストをかけずに維持していく方法も検討した方がよい。

住宅が増え、どんどんと樹木が減っていることを感じるが、緑の中でリフレッシュしたいから。

現在の景観を変えたくないから。

人の流入も多く、街の発展が進む中、身近に自然がある環境を大切にしてほしい。

ビジネスに振り切ると今の魅力がなくなる。少なくとも例に上がっているグランピングやBBQに収益は見込めないセンスのない案であり、今の魅力が損なわれて無駄に人がいなくなり、本末転倒になる。果たしてグランピングを収益性を少しでも調査されたのか

収益性などという短期的な指標に目が眩んで後世に禍根を残すようなものは作るべきでない。ついでに言えば、野球場を仕切るフェンスは撤去すべき。あのフェンスは責任逃れ以外のなにものでもない

上記の理由と同様である。

周囲が住宅街や研究所であるため、グランピングやBBQ場を造るには、適した環境では無い公園だと思います。収益性を求めるのなら、他に方法があると思います。また、自然環境は一度崩してしまうと、なかなか新しく作れるものではありません。現在、とても素敵な自然豊かな公園なので、なるべく現状を維持して欲しいと思います。

住宅街の近くなので臭いや騒音による近隣住民の生活への悪影響が懸念される。また、ただでさえ不審者情報があるので、通学通勤に対する不安が増長される。

そもそも元々観光地というわけではないので、娯楽施設建築の必要性は感じない。

収益性を求めるなら他の場所でやれば良い。安易に自然を無くすと長い時間をかけても取り戻せない。例え収益性を求めるとしても、顧客視点だと、街中でグランピングやキャンプ、BBQの実施は求めていないため利用しない。

自然豊かな洞峰公園が好きだから。

自然環境を次世代に伝えたいです。
治安が悪くなり、異常な渋滞なども起きないようにしてほしい
収益性を求めることで、環境汚染につながったり、周辺住民の利用に関して安全性が損なわれることを危惧しているため。これまで公園を利用してきた地域住民（市内の）のことを第一に考えてほしい。
自然豊かな憩いの場であって欲しい 土地は他にもいくらでもあるのだから、わざわざ公園の景観を壊して何かを作る必要性を感じない
お金もうけを考えてしまうと、今の公園利用者と利用者の質が変わってきてしまうと思う。今の洞峰公園の雰囲気のよさは、今の洞峰公園を愛する利用者たちによって作りだされているのだと思う。
現状でも利用者も多いのでグランピングなど流行り廃れのある施設をわざわざ作る必要はないと思う。
今の環境をそのままに、収益を得られるイベントなどをもう少し行ってもいいのではないかと思います。 大きな公園の割に、イベントが少ないように思います。 野球場で、使用しない土日などに、フリーマーケットや、マルシェなどを行ってもいいのでは。
洞峰公園には様々な動植物が共生しており、そのような素晴らしい環境を今後にも受け継いでいきたいため。
つくば市民のための公園であって欲しい。 また、つくばの子育て環境の充実に非常に大事な場所だと思う。
洞峰公園の立地上、グランピングやBBQ施設は相応しくないと。収益性を上げるなら、駐車場を増やし、スポーツ施設を充実させてほしい。
公園の美観は文化の中心であり市民の憩いの場でもあります。一見迂遠な自然環境の保全は長い目で見れば文化の創造の源たり得るし、人々の散策運動などの場として健康増進の利点があります。市民の税金は一部の資本の利益ではなく、公共の福利のために活用していただきたいと思います。
維持費用などの財政面で大変かと思いますが、民間ではできないことを続けてほしい。グランピングやバーベキューは、いまや、どこでもできることで、あまり施設のない公園を維持していくことこそ、公共事業者にとってほしいことです。
グランピングやBBQ施設はいらないと。今のままの自然豊かな公園が1番です。余計な物はいらなです。
現状のままで継続してほしいと考える。 二番目の収益性のある施設を導入云々の項目を入れてることは市の方針に誘導している設問ではないか？ グランピングやBBQ施設は筑波山の方が向いているのではと感じます。 洞峰公園でそれを実施するのは、周辺住民や店舗とのトラブルの可能性が高まるのではないのでしょうか。公園の環境を生かした、リラックススペースを作成するのはいかがでしょうか。・カフェ併設のレンタルスペース：研究所などに定期的に行くが、仕事をするスペースが少ないと感じている人も多いのでは？リモート会議などでもできるスペースがあり、学生の勉強スペースとしても活用できる。 テイクアウトでコーヒーなどを買って、近くのパン屋さんのパンを食べることができるなど洞峰公園に立ちよる小さなきっかけを作ってはいかがでしょうか。
グランピングなどはブームが去った後に収益を上げられるか未知数
公園周辺の利用者が第1で優先して欲しい
経費の削減はできたら嬉しいですが、市でグランピング施設やBBQ施設はやらなくてよいと思います。 市主体で魅力的なサービスを提供するのは、価格以外では難しいと考えています。
癒しの空間を残しておきたい、四季折々に美しい公園を見て行きたい、たくさんの野鳥が生息する公園はなかなかないなど貴重な側面を維持したいと思います。
収益性を主体とすると、住民と圏外客との軋轢が生じる。それよりも今あるものを利用した活用がよい
グランピングは今の敷地の大部分を充てないとムリなのでは？ BBQは他の施設があるので要らないと思います。
駅から遠い、自然も少ないグランピング施設に魅力が感じられません。 また、洞峰公園はカラスが多いので、自転車のカゴにパンが入った袋があるだけで、カラスが持って行ってしまいます。BBQ施設を建てたら、今まで以上にゴミや食材がカラスに狙われる被害が増えると思います。
キャンプやグランピングによる収益は一時のブームに左右されると考える。将来にわたって生態系サービスの恩恵を受ける、市民と距離の近い公園としての存続を望む。

<p>グランピング施設の導入は愚策中の愚策である。</p> <p>市が運営するグランピング施設はもっと眺めの良いつくば山麓に富裕層をターゲットとして作るべきである。</p> <p>そもそもグランピングは一過性のブームであり、数年後には収益が見込めなくなるであろう。</p> <p>BBQに関しては一時期中央公園で実施されようとしていたが、収益の見込みがあるのだろうか？</p> <p>公園の環境を利用して収益を上げられるのであればすでに公園脇に様々な民間の店舗が林立してもおかしくない。</p> <p>収益性を求めるのであれば公園のできる腐葉土を販売するとか自然を活かした商売を考えるべきである。</p>
<p>つくば市は年々人口が増えている。その人たちを受け容れるには緑は必然的に減少して来る。市内には多くの公園があるがそれらも含めて緑の環境を維持する必要がある。</p> <p>県の方では収益性を求めるためにグランピング設置などの案があったが、入場料は結構高額になると聞いている。このような公的な場所に金銭的に入れる子どもたちと入れない子どもたちの差別が生じることを大人たちはどう説明するのでしょうか。</p>
<p>他の場所からきた人のための商業施設ではなくて市民の憩いの場であって欲しいです。</p>
<p>管理にかかる費用は要検討と思いますが、いきなり大々的に収益施設を増設するのは、周辺環境への影響も大きく心配のため反対です。車の距離ですが筑波山にキャンプ施設はあり、グランピング施設の需要に疑問です。</p>
<p>経費の削減は実施すべきだが、環境を変えてまで実施する必要はないと考える。</p> <p>例えばBBQなどは、別途運用費が発生する。(ルールを守らない利用者もあり、制御や清掃など、逆に経費がかかる)</p> <p>運用により、上記のような利用者を排除できる見立てと、ニーズ調査&経費削減の試算を行なった上で収益性があると判断された事業を実施するのは賛成。</p>
<p>歴史あるものがなくなる。外苑みたいに木を伐採してやるのは意味がない。</p>
<p>収益性が十分に見込める具体的な案が有るのなら、その時点で検討すれば良いかと。</p>
<p>新たな方向転換をせずとも、市民(特に近隣住民)の生活に慣れ親しんだ公園なのに、反対意見が多数の方法を取る必要性を感じないから</p>
<p>公共財として税金を原資に運営すべき、そのために税金を払っています。</p>
<p>収益性のあるものは自然環境を保持した中で、よく考えてシステムを作るべきと思う。</p>
<p>人工物を減らしつつITを増やし人件費を抑える</p> <p>または市役所職員による洞峰公園のSNSや動画投稿などで収益化を図る</p>
<p>樹木は現在の環境の元で生育しており</p> <p>人の都合でそれなりの伐採を行えば、その外周の風当たりや日照の条件が変わり徐々に外周から枯れ出すのがつねである、グランピング施設やBBQ施設を維持する費用も必要であるだろうと思うので決して将来的にはそのような施設は無駄な物となると思います。</p>
<p>自然環境は一度壊したら元には戻らない。将来の世代のために残さなければならない。</p>
<p>本来は、「環境の維持」、「収益性のある施設」、「経費削減」は対立するものではなく、計画と運営次第で両立し得ます。しかし、「グランピング施設及びBBQ施設などをメイン」とする県の計画案が最初に出されたために、このアンケートでは発想が狭まっているのだと思います。このアンケートの実施背景を考えると、2を選べば、民間営利企業による商業施設の設置と運営、営業を容認するものと解釈されると思われるので、あえて1を選択しました。洞峰公園をどのように整備、運営していくかについて、多様な考え方があり得ます。項目を限定したアンケートの結果で考えるのではなく、幅広い意見を交換して熟議により方向を具体化していくのがいいと思います。</p> <p>1については、洞峰公園の現況にはいくつかの問題があるので、「現在の環境」をそのまま維持するわけにはいかないと思います。樹木に関しては、コナラ、クヌギ、サクラなどの病虫害による枯死、ポプラなど強剪定による枯死、衰弱があり、草本では無計画な園芸種の導入がなされています。洞峰沼はコイ、カメなどの放流で水質が悪化し、水生植物相が失われています。周辺の気象研、緑道、産総研の下草の方が開発前の植物が豊富です。野鳥、小動物も同様です。公園管理の方針とともに造園業者の質の向上が必要です。2については、公園内に商業施設を導入しても、集客に限界があり、公園管理経費に見合う収入があるとは思えません。収益業務は公園内に限定する必要はないのでしょうか。この際、公園だけでなくつくば市全域での文化施設やそのほかの施設での収益活動のあり方を総合的に再検討したらどうでしょうか。</p>

<p>「収益性のある施設」に関してはその具体的な内容に依ると思う。グランピングやBBQは、「利用者の道徳観念に利用態度を委ねすぎる」ところがあり、結果としてマナーの悪い人が来ると公園の治安や景観が著しく悪化することになり、別の問題が出てくる可能性がある。収益性のために導入するという事は、管理に人件費的なコストを割きたくないからこのような「自主性に任せた施設」が候補に挙がっていると思うが、そのデメリットも同時に考えながら何を導入するか考えて欲しい。「良い人が使ってくると（無根拠に）信じる」のではなく、「悪い人も存在する」前提で案を作っていくと、対応が必ず後手になる。BBQのできる施設としては、他に西側の方に「ゆかりの森」があるので、利用実態（どのような人がどのくらいの頻度で使っているか、施設管理にどのようなコストが必要とされているか、みんなが心地よく利用するためにどのような工夫が要るか）を調査してみてもいいかもしれない。グランピングやキャンプなどの人気は高まっているが、人気が高まるということは新規参入が多いということでもあり、新規参入はマナーやルールがなっていないことも多いので各地でトラブルが起きたりしている。「コストを削減するためにお金だけもらって場所を貸し、あとは自主性に任せる施設」を追加するくらいなら、現状維持を基本方針にして今の魅力の増大や拡充の方向で考えて欲しい。洞峰公園自体が、比較的近所なので「マナーの悪い人が集まる公園」になってほしくない。代案の、現在の自然環境を活かしながら今よりも人とお金を集める方法として、新都市記念館のリニューアルと展示内容の拡充などを考えてみて欲しい。つくばには多くの研究施設や学術機関もあるのでそれらと提携した展示を行ったり、洞峰公園の植生や生態系について常設展示を行い、自然と融和した公園であることをアピールしてほしい。実験植物園は駅から遠いので、小さい温室の設置や植物の展示・販売などで洞峰公園の自然をそのまま伝えたり、収益にしたりしてほしい。洞峰公園自体は、駅からバスで行きやすいので市外から公共交通機関で来る人にも楽しんでもらえるよう、駅でもっとアピールしたらいいと思う。筑波山はなんだかんだ言って駅から遠いから、距離ならアドバンテージはある。「現状のままの洞峰公園に魅力を感じてくれそうな人」に訴求することで利用者増を目指して欲しい。</p>
<p>洞峰公園の価値を考えると、やはり「自然豊かな公園である」という前提があると思う。</p> <p>沼の周りを歩いたりランニングしたりだけでも癒される、本当に価値のある公園なのでグランピングなど商業的な要素のために樹木伐採などするのは疑問に思う。</p>
<p>市外、県外からの利用者を拒むわけではないが、後者の例のような施設は、現状の景観を損ね、利用する層の変化により思わぬトラブルを招く懸念があります。また近年ニュースになっている利用者のゴミ放置などのモラル低下による新たな問題により、収益を求める一方で、どこかで本来かからないはずの無駄な競争（経費、人員、それに伴う人件費等）がくるだろうと思っています。</p> <p>グランピングなんて一時的流行りだと思います。マナーを守れない人が集まることは確実です。そんなことでつくば市を代表する公園が悪評高くなるのは嫌です。</p> <p>洞峰公園は自然がたくさんあってお散歩したりベンチに座ってゆっくり時の流れを感じたり、喧騒を忘れられる雄大さがあるので樹木のお手入れだけして頂いてそのままの洞峰公園を残して頂きたいです。</p>
<p>前質問7の理由にも述べたが、洞峰公園に隣接する気象研究所および産総研との研究所施設の自然環境用地は、洞峰公園内の自然環境と極めて類似性が高いまほとんども放置されており、つくば市が中心となり、県と国との三位一体での自然環境の共同活用の可能性の拡大を期待したい。また、洞峰公園自体が「大規模災害救助拠点」として指定整備されたことから隣接する一帯の駐車場とアクセス道路の拡張・整備は不可欠である。</p>
<p>公園に収益を求める必要はないと思います。</p> <p>赤ちゃんからお年寄りまでゆっくりくつろぐ事が出来る自然環境は、とても貴重です。</p> <p>BBQ施設など作ると自然環境は破壊され、静けさや安らぎなど無くなってしまいます。</p> <p>自然環境はお金には変えられない素晴らしいもので、私達人間にとっても必要な物です。</p> <p>BBQ施設など無くても生きていけますが、自然環境が無くなったなら人は生きて行けません。</p>
<p>自然環境維持と利用者安全性確保が原則だと思います。収益性施設→経費削減をPFI導入ではかるというのは、県のもともとの方針でした。PFI導入は国の公園管理の方針でもあります。県のPFI導入と施設や自然環境の改変に反対の声があがり、その結果として県が方針転換して市への公園無償譲渡となっているため、市がふたたびPFI導入を検討するというのは、まちがっている気がします。</p>
<p>収益は他の場所で、またはエリアを分ける必要があります。</p> <p>売店またはランチカーなど出店を募るのもいいのでは？(週替わりまたは月替わり)</p>
<p>グランピングは洞峰公園でなくとも、一般企業、一般団体に実現可能。</p> <p>自然環境は木を植えたら完成というわけではなく、時を経た産物。</p> <p>この価値を活かすのは自然環境の保存。そのなかで、次世代の子供たちに自然に触れる機会、外でのびのびと遊ぶ楽しさを体験してもらうことを通しての収益確保は賛成。</p> <p>利用料という意味では、施設利用に対する料金だけではなく、自然環境保護のための維持費としてのドネーションがあってもいいと思う。生やアスレチック利用者は概ね駐車料以外は無料のため、公園利用の気持ちとしてドネーションを常時受け付けても良いと思う。</p>
<p>公共公園は公共財であり、グランピング等の施設は民間に任せれば良い。</p>
<p>グランピング施設やBBQ施設なら他の施設が近隣にある。にもかかわらずなぜこの2つが出てくるのか疑問です。(市営なら企業施設より安い設定にするだろうし。)</p> <p>子どもが屋内でも遊べる大規模遊具施設群+レストラン+各つくばパン屋の販売や、トレッドミルでない、雨天でも走れるランニングコースの方が、他地域からも集客出来て、子どもから高齢の方、天気にも左右されず良いと思います。</p> <p>体育館、プール維持が難しいなら(それだけで収益が少ない)スポーツ施設はなくし、公園環境を維持してほしいです。</p>
<p>現状の自然が多い環境がとても素晴らしい。</p> <p>グランピングやBBQ施設を設けると、利用者層が悪くなり、魅力が薄れる。</p>
<p>近年の大型化する台風にも備え、一部倒木の可能性が大の樹木を茨城県やつくば市のシンボルツリーの樹木を植替え、より市民の憩いの場になって欲しいです。</p>

<p>グランピングは都会の喧騒から離れ自然を満喫しながらホテル並のサービスや設備を利用するのが目的です。 その開発に対して環境公害を守ることを優先にしたいから。</p>
<p>官舎が私用地になり、木々の伐採が著しい。公園の中はせめて木々が沢山あって欲しい。</p>
<p>現在の自然を維持し、持続可能な自然がある公園にしてほしい</p>
<p>バーベキュー施設やグランピング施設は要らないと思います。 なぜなら、昨今流行りますが、つくばには筑波山など自然が豊かな場所、ゆかりの森などがあるので、住宅街(マンションも多い)に近いところがあると、近隣住民は迷惑な感じになると思います。</p>
<p>今の公園が基本理念を守り、多くの子どもたちにとっても楽しめるものだから。グランピングのような夜間の騒音が懸念され、かつ生活に余裕のある人しか楽しめない施設を導入することは、生態系への悪影響に加えて、平等性の観点からも大いに問題があると思う。</p>
<p>グランピング施設にするほうが維持費はかかる気がする もっと緑を増やしてもっと森にしてワクワクさせなくてはやるならつくばのハイテクさを活かしてどこにもない見たことのない グランピング施設にしてほしい 星が綺麗に見えたり富士山が見えたり空が身近に感じられるとか太陽が心地よく見えるとか騒音や明かりなども雰囲気作りをしなければ意味がない</p>
<p>持続的に運営するためには収益性も大事なので、多少の環境変化は致し方ないが、可能な限り現在の環境を生かす道を探って欲しい。</p>
<p>集客効果のある大規模な公的空間であり、より多くの人々が享受できる内容を実施するべきである。特定の人のみが利益を享受する空間を設置することは、公園の設置趣旨からみてもふさわしくない。県の計画では、ParkPFIなど国内の成功事例などばかりに目を向けてしまっていたが、海外まで目を向けると失敗事例も多い。本来の公園が提供すべき機能に立ち返って議論するべきである。</p>
<p>収益性を求めるなら、別の公園で検討してもいいと思う。 そしてその場合は、遠距離からのアクセスの良さも考慮した方がいいと思う。 電車や高速ICからの近さなど。 収益性のために、現時点で景観が良くて賑わっている公園をわざわざ回収することはないかなと思います。</p>
<p>季節を感じるができる豊かな自然が残っている貴重な場所であるから</p>
<p>基本方針に賛同する為</p>
<p>上記の様に夏場に駐車場で火花を撒いている騒音が現時点であり、近所に住む者としては大分迷惑しております。 その上グランピング、バーベキュー場など作られたら尚更迷惑です。ルールを守りましようと言った所で無駄だと思っているので。疑問としてはグランピングで利益が出るとは思えなく、ただ箱物を作りたいお得意の案件としか思えません。以前のアンケートで値上げの具体案もあった筈なのですが、値上げしてもプールは変わらず利用する予定ですし、テニスコート、体育館は利用したくても常に空いてないので値上げすべきだと思います。体育館、プールの受付?の人員を見直すべきでは?こちらの問いを無視して世間話で盛り上がってる光景を度々拝見しております。洞峰公園が近くで良い環境なので引越しているのでは変えないでほしいです。</p>
<p>既存樹林・樹木を可能な限り保全し ウォーキングや散策コースとして残してほしいから。 グランピング施設は、ゆかりの森、ふれあいの里など、周辺にたくさんあり、都内からの集客を増やしたいなら、その場所への交通手段を整えるだけで十分賄えるから。</p>
<p>現状で十分愛され活用されているのだから、新たな施設などを建設する必要性を感じません。 また、収益性に問題があるのなら、「利益を増やす」ことよりも「不採算事業を減らす」方向で動いて欲しいです。行政が高収益事業を成功させ維持している事例はほとんど無いと思いますし、失敗して負債だけが残っている印象を受けますので、税金の無駄遣いにしかならないように思います。 なお、周辺住民が自らバーベキュー場や新たな施設の建設希望を出すのなら、この限りではありません。</p>
<p>車などない自分の足で山まで行くのは大変な事です、10分程で山の中に入る感覚は環境の大事さを理解しない人にはわからないだろう。</p>
<p>上でも書いたが、収益性を上げるためにメイン環境は変えるべきでないと思います。 つくば市北部に土地が有り余っているのだから、洞峰公園のような自然が限られる場所よりも筑波山近くのより自然あふれる場所に作って、そこでの利益を洞峰公園の管理費に当てるほうが良いのではないのでしょうか? 県の言う通りグランピング施設及びBBQ施設が今後も需要があって儲かるという仮定が正しい前提ですが。</p>
<p>BBQ施設は近隣にあるし、BBQ施設を作ったら酔っ払いなどが騒ぎそうで嫌だなと思う。 洞峰公園は喧騒から無縁のオアシスであってほしいと勝手に思っています</p>

<p>公園の環境を維持していくにはもちろん収益性も必要であろうが、樹木を伐採し様変わりさせることは洞峰公園の良さを失うことになると思う。</p> <p>グランピングなどは一時の流行りのようにも思うし、わざわざ街中の公園でやる意味が見出せない。それならば筑波山界隈でやるのが適当。BBQ施設は見込みがありそうだが、ゴミの管理、飲酒ルールなど懸念点が多いように思う。</p> <p>あまり利用されていない野球場をイベント会場として使えるようにすることには賛成する。ライブやマーケットなどさまざまに使えるように思う。</p>
<p>安心して子どもを遊ばせたい。混雑すると、駐車場が利用できず、不便。これ以上利用者が増加すると、治安が悪くなり、わざわざ公園で遊ばせるメリットがない。</p>
<p>花壇等の植栽はいらない。バラ園等の整備もいらないと思う。できるだけ自然であるがままであってほしい。樹木伐採は最小限にしてほしい。下のほうを切りすぎだと思う。</p>
<p>公園という施設の維持のために、環境を破壊して収益性のある施設を導入する、という考え方が理解できません。</p> <p>公園設置のそもそもの目的に鑑みれば、短絡的で非常に愚かな発想ではないでしょうか。なぜ、つくば市の研究施設の狭間にグランピング施設を作る必要があるのでしょうか？私は東京からつくば市に来て43年になります。TXが通ったり、世の中がインターネットで可能なことも増えましたが、便利さ、交通の便の良さは、やはり東京に比べて足りないと思うこともあります。学園都市部やTXで開発された地域を外れれば、40年前と変わらない場所も多いように感じます。しかし、だからと言って、洞峰公園にグランピング施設やBBQ施設ができて喜ばしいことには全く考えられません。むしろ、これまで不便を凌ぎながら、つくばでの生活に自分なりに楽しみを見つけながら暮らしてきたのに、その楽しみの一つであった洞峰公園が破壊されるという話は、非常に残念な気がします。</p>
<p>家族と散歩したり、友人と遊びに出かけてアスレチックをしたり散歩したりするために使っています。余分な商業施設がないためリラックスできます</p>
<p>BBQやグランピングであればもっと自然豊かな場所が適しているかと存じます</p>
<p>現在の公園が気に入っているから。</p>
<p>収益施設、グランピングは県の大井川知事がやろうとしていた事。</p> <p>五十嵐市長がやったら、おかしな事になる。何をしたいのか理解不能。信用を失う。</p>
<p>グランピング施設やBBQ施設としてはすでに、公共宿泊施設（豊里ゆかりの森）が存在していますので、そちらを充実させていく形の方が市民の選択肢が増えると思います。</p>
<p>公園という公共領域に経済原理を導入することは、公園という場の本質的な意味を変更することになりやっつけはいけないことだと考えます。税金で維持するというのが大切です。</p>
<p>消去法で選びました。</p> <p>収益性のある施設も必要だと思うが、グランピングではなく、上記記載のような騒音、煙、ゴミが出ない、飲酒問題等が出ない方策にして欲しい。</p> <p>例、アスレチック施設をより充実させ利用料を取る、映画撮影等を誘致する、つくばにしか売っていない物を売店等で販売する</p>
<p>グランピング施設に関しては、最近土浦や笠間等にも新規施設ができていて、平地にある洞峰公園よりも眺望がよいので、洞峰公園に作っても集客できるのか疑問を感じるようです。BBQも豊里ゆかりの森やフォントレーヌの森でできるので、特に市民は困っていないのでは？遠方から集客し収益性を上げることを考えるよりも、まずは市民が活用することを前提に検討を行ってほしい。</p>
<p>他に追従した施設（グランピング等）は飽きがこないようなものなら許容できるが、安易な考えのものはいかがなものかと思う。</p>
<p>グランピングやBBQ施設を作ることで収益にはなるとは思いますが、ゴミの問題や騒音、お酒の提供もあると思うので治安の悪化も心配です。</p> <p>公園の周りは住宅地でお子さん連れペット連れやご高齢の方も多いです。</p> <p>飲食は今のカフェのみで十分だと考えます。</p>
<p>毎日洞峰公園を利用しています（愛犬の散歩）。年齢層を超えて、非常に多くの市民が、思い思いに有意義な時間を過ごしていることを実感しています。上記6、7の質問と関連しますが、現在の洞峰公園は自然、スポーツ、児童遊具などがバランスよく設置されています。この環境を維持することが最善と考えます。収益性（グランピング、BBQはもつてのほか）に舵をふると、自然環境だけでなく、市民の公園へのマインドさえも破壊すると考えます。しかし、駐車場の拡張だけは整備する必要があり、最低限の樹木伐採は避けられないと考えます。</p>
<p>現状の自然環境だからこそ利用しているから。</p> <p>収益化施設を作るより、利用実績のある既存の駐車場や運動・文化施設を値上げする方がローリスクだと思います。</p>

<p>一時的な流行に左右されない施設(公園)があっても良いと思う。</p> <p>例えばグランピングなどはブームが去れば維持費だけかかる無駄な物になりかねない。市民が誇れる自然豊かな公園であって欲しい。</p>
<p>収益性のある施設は渋滞や騒音などの懸念があるので周辺住民的には遠慮したいです。あくまで自然は維持することが大事かと思えます。</p>
<p>普段はプールを利用させてもらっています。</p> <p>今後利用料や駐車場料金が値上げしないようにしてもらえるとありがたいです。</p> <p>そのために、収益化施設を作ることは良いと思います。</p>
<p>小さな子供も利用しやすい、今ののんびりした環境が素晴らしいので維持していただきたいです。赤ちゃん幼児連れが安心して連れてこられる貴重な公園なので。</p> <p>収益性については、カフェがある建物のカフェ以外の部分を貸スペースとしてもっと有効に積極的に使っていただきたいです。</p> <p>バーベキュー施設を作るなら南東の端など今あまり活用されてない区画でごく小規模にとどめるべきだと思います。その場合はその区画で夜間の花火を事前申請制など管理をした上で許可いただきたいです。</p>
<p>グランピングやBBQは必ずトラブルのが生じると考えている(騒音、ゴミなど)</p> <p>また、BBQはともかく、遠方からグランピングに訪れるか?というの疑問に思う</p> <p>私なら普通に栄えていて住宅地と商業地から離れていない公園にグランピングで行きたいとは思わない。</p> <p>どうせなら筑波山や霞ヶ浦湖畔など、普段の生活に無い自然の中で楽しみたいと思う。</p> <p>県が所有しこれからも管理して欲しいと思います。維持管理に経費がかかるための手段としてグランピング等を作るようですが、施設料金を上げて収益が得られるようにして欲しいと思います。</p> <p>施設の利用料金については、安すぎると感じていました。</p> <p>もっと早いうちから収益について不安があるのなら少しずつ値上がりしても良かったと思います。</p> <p>駐車場についても、休日は、満車で西大通りに車が並んでいることもあります。</p> <p>つくばにある植物園のように立体駐車場ができるといいと思います。経費のかかる施設(プール)を失くしても、広々とした公園を残して欲しい。</p>
<p>グランピング、BBQ施設などは、そこまで必要とは思いませんが、現状の施設の改良や有効活用でどこまで収益が出るのかをしっかりと確認する必要があると思います。</p>
<p>今まで通りつくば市民が穏やかに過ごせる公園であってほしいです。</p>
<p>洞峰公園周辺には住宅や保育園、幼稚園、小学校がありますので、今の治安を守って頂きたいです。</p>
<p>グランピング、バーベキュー施設、ジム、、、石岡のフラワーパークにしたいのでしょうか。</p> <p>公園全体が商業施設ですね。</p>
<p>環境を維持すべきだ。</p> <p>その一方で、たとえば、「二酸化炭素をあまり吸わなくなった高齢の樹」を伐採し、それを学ぶ取り組みを示す、ようなこともしてほしいと思う。それは、つくばであれば筑波山周辺をはじめとする、今後の日本の森林管理の在り方を示し、情報発信する場にもなるからだ。</p> <p>「里山の保全」という言葉も叫ばれるようになって久しい。自然の放置、ではなく、自然との共生が求められていると思う。この点は、茨城県、さらには日本全体にも共通の問題だろう。*</p> <p>その一方で、つくばの魅力発信の場になるともよいと思う。洞峰公園北西部から西側にかけてのエリアは、駐車場も近く、利用者も足を運びやすい。たとえば、つくば(や県南、茨城)の農作物や名産の物産店(・物産展)を開くようなことはあっていいと思う。たとえば体育館・プールの南のエリアは適地だと思う。そこには公園利用者用に、コンビニのような店があってもいいだろう。</p>
<p>上記方針との整合のため</p>
<p>すでに現在の公園で定着していると思うので、ここを新たな施設に変えなくて良いと思う。</p>
<p>現状の、十分に利用者があり、老若男女が各々のびのびと自由に活動している余白のある環境を好ましく思っているため。また洞峰公園は魅力的な公共施設だが、周辺住民が主たる利用者である現況に住民として恩恵を感じているため。収益施設が増えると、外部からの単発的な利用者が増え、施設の混雑や感染症の不安、ゴミの増加、利用マナーの悪化、結果としての自然環境の汚染などが懸念され、今のよう気持ちよく公園を利用できなくなるのが不安。</p>
<p>現在の環境を変え公園に商業施設を導入すれば、(それが敷地の一部分だとしても)お金を払わなくては使えない場所となり、誰もがいつでも気軽に利用できる公共の場でなくなってしまう。つまり、公園が公園でなくなってしまうことだと思う。</p> <p>また、洞峰公園は住宅地に隣接しているので、商業施設の利用による騒音等の被害も懸念される。</p> <p>さらに、キャンプやBBQで飲酒も許可されるとなれば、治安に関しても不安が生じる。特に子どもが安心して遊べない環境になるのではないかとと思う。</p>
<p>なぜ洞峰公園にグランピング案なのでしょう。か?長い時間手をかけてきた自然や生物のいる、かつ地元の人がすでに多く利用している公園をわざわざグランピングなどにする理由がまったく理解できません。収益が必要であれば、今の環境や利用の仕方を変えずにできる方法を市民も一緒に考えたいです。</p>

<p>景観は今まで守られたものであり、それが壊れてしまうと二度と戻すことができないため。</p>
<p>なぜ税金を払っているのに、施設自体に収益性を持たせる必要があるのか？そこがまず不満です。</p>
<p>他にもっと大きい額のもので削るべきところがあるのではないのでしょうか。</p>
<p>グランピングなどが設置されることでの安全面での不安 遊び場の多様性の減少の危惧</p>
<p>恒久公益性のない一時的な流行りに基づく公園環境の改造は、当初の理念である「新都市の公園緑地計画の基本方針」に反する。</p>
<p>今のまま市民の憩いの場であってほしいから。</p>
<p>残された数少ない自然がなくなってしまうのは困るから。</p>
<p>今まで通りの公園としての在り方に満足しているので、余計なことはしてほしくない。</p>
<p>重ねての記載になりますが、洞峰公園の魅力はその自然環境です。 グランピングやBBQはその特製柄、これまでの自然環境の破壊につながると考えます。さらに、利用者は市外、県外の方々になるかと思えます。そのような方々は洞峰公園の自然を愛し、尊重し、何度も足を運んでくださるか疑問です。私個人としては、広大とはいえ街の一角で、夏は35度を超え、夜間は暴走族も走行する騒がしい環境に、特別感を求めるグランピングやBBQでわざわざ足を運びたくありません。行くのであれば、山の近くなど、少しでも静かで涼しい場所を選びます。また、そのような施設ができる事で、近隣の利用が減少することが考えられます。（グランピングする側だったら、地元の人がやたらいる環境でグランピングなんてしたくありませんし、近隣住民としては公園の治安や自然の減少、駐車場問題などから足が遠のきます）もちろん市外の方が自然を堪能しにきてくださること自体は歓迎しますが、洞峰公園は地元の人々にも愛される形で、経済的にも持続可能な範囲内で運営される事を希望します。</p>
<p>忙しい社会人が心と身体のバランスを保つために、自然な環境に居ること、また、五感で堪能することは必要不可欠だと思います。つくば市は自然と開発のバランスが絶妙であり、洞峰公園はまさに市の魅力的なシンボルです。これからも多くの市民のQOLを保つために（そして更に上げるためにも）、現在の環境を維持すべきだと痛感しています。</p>
<p>グランピング施設やバーベキュー施設は必要ない。 洞峰公園の本来の良さをなくしてしまう。安全な公園ではなくなってしまう。 また、グランピング施設を作っても収益性があるとは思えない。 収益性を求めるなら、もっと別の案を考えるべき。</p>
<p>今の公園に来たいと思っている多くの人達がいるから。</p>
<p>収益性のあるものは森林価値の低いところでやってほしい</p>
<p>人間は自然な環境にいる時間が少なくなってしまうと、身体的にも精神的にも不調が起きやすいことを裏付ける研究結果がたくさん世の中に出ています。10年以上都心（東京都）に暮らしていましたが、洞峰公園のような立派な場所で運動したり、自然観察をしたりしている人は、都心で同じような活動をされる方よりもずっと健康に見えます。これこそが公園そのもの、そしてつくば市全体の魅力であると見ており、ずっとそうであってほしいと心から願っております。</p>
<p>洞峰公園をグランピングやBBQ場などの施設にしてしまうと利用目的が変わってしまい、公園の役割が損なわれると感じる為。</p>
<p>維持費を賄うために、収益をはかろうとしても上手く行くとは限らない。（私の住む埼玉県飯能市のグランピング施設『ノーラ名栗』（温泉の隣の立地ではある）は初年度5千万円の赤字。税金を4億円かけたが、設備は高級感がないようであり、官の事業の効率の悪さが目立つ。食器は使い捨てでゴミが発生） 税金を効率よく使い、維持費を当然のこととして計上すべき。 清掃などボランティアと協働しても良いだろう。全てが利権がらみで「官民グループ」の独壇場のように、国家すら危うくしている。 街なかの公園は市民の素朴な憩いの場として残すべき 癒しの場は健全な精神にとっても必要。官が事業をするために、手っ取り早く公園の木を伐採して施設を作ったり強化したりするが、鯨詰めで、憩いの場を減らすことになる。（さいたま市の大宮公園のサッカー場がJリーグ仕様になったが、威圧感がある。公有地ではないようだが神宮外苑計画は化け物だ。）</p>
<p>現在の、「既存樹林・樹木」と「スポーツを主体とする動的レクリエーションの場」とのバランスが大変良く、安心・安全・快適に利用できるから。</p>
<p>追加施設の整備費を回収するためには高額な施設利用料金の設定が必要となり、それにより利用者が減少すれば負の遺産を残すことにつながるため。</p>
<p>駐車場や公園の広さなどを考えると、グランピング施設等は無理があるように思えるし、街中じゃなくて良いのでは？と思ってしまいます。 北の方に新しく出来る防災公園等の方が望ましいのではないのでしょうか。</p>
<p>収益性のある施設を建ててしまうと、渋滞等のインフラの問題やゴミのポイ捨てなど懸念されます。学園都市として、他の街にはない公園にして欲しいです。</p>

<p>収益をあげるのには維持に必要なかもしれないが、グランピング施設はどこまで需要があるかわからず、単に洞峰公園の雰囲気悪くするように感じる。</p> <p>こどもが利用しにくくなりそう。</p> <p>場合によっては洞峰公園を利用しなくなると思う。</p>
<p>グランピングやバーベキュー施設は、洞峰公園で無くても良いと思います。</p>
<p>収益化を図るにしても、自然の保全は優先度高めに考えていかないと、一度伐採等で開けた公園にしてしまうと再度自然豊かな公園にするのは現実的でなくなってしまうため。</p>
<p>収益性のある施設を導入した場合、近隣の住宅地に影響が出ると思います。近年話題のオーバーツーリズムではありませんが、利用者側のマナーの問題が発生するのではないのでしょうか。</p>
<p>いろいろな樹木が目を楽しませてくれている。</p>
<p>収益を求めると近隣住民や子どもが気軽に利用できない</p>
<p>上記の如く現状維持が望ましい。</p>
<p>現在の環境を維持は多くの人が望んでいることだと思います。</p> <p>しかし、とにかく全部今のままでよいかというと、そんなことは無く、雰囲気が壊れないように改善すべきところは改善すべきと考える人が多いのではないのでしょうか。</p> <p>収益を度外視では市が譲渡を受けても財政圧迫となるのでは反対するという人は多いと思います。</p> <p>これらを両立する方法を考える必要があります。</p>
<p>6の理由と同じです。</p> <p>周りに住宅地があるのに、グランピング施設はふさわしくないとします。収益が上がるとは思えないです。</p>
<p>とても良い環境なので維持して頂きたいです。</p>
<p>収益性を図るというのなら、他にも違う場所があるのでは？</p>
<p>いくら経費削減の理由とは言え、なぜ今、グランピング施設やBBQ施設等による収益向上をする必要があるのかが理解できません！</p> <p>確かにつくば市は、他の都市と比較しても、道路わきの樹木や草地整備等に莫大な維持管理費がかかっているとは思いますが、それらの新たな施設は、公園利用者の子供達への安全環境に対し、安全面での新たな脅威となってしまう、別の観点でのリスクを増大させることにつながるのではないかと思います！</p> <p>このまま自然を残して欲しい。そういう自然のままの公園がいいと思う。</p> <p>グランピングはもっと海よりや、山よりの土地で体験できる。</p>
<p>持続可能な基本方針のもと、市民に一定の評価が与えられた現状があるからです。ただし、7で回答したような女性利用者の安全性向上を図る必要がある場合は、そのための部分改修が行われてよいと考えます。</p>
<p>現実的に公園の環境維持費が必要ですが、何らかの施設を導入して収益を得ることができてもそれで失われる生態系サービスの損失を補えるものなのか疑問があるため。数字に表しにくい公園の公共的価値（生態系サービス含む）を過小評価している疑念があるため。</p>
<p>現在とても安価であるスポーツ施設にも収益性を求めて良いので、環境を変えるような過度な変更はしないでほしい。</p> <p>グランピングなど、流行のものを取り入れても、利用は一過性に過ぎず、古くなればメンテナンスに余計な費用がかかるだろう。個人的には、施設維持費やスタッフ費などで採算がとれるとは思えず、将来の市のお荷物になると思う。</p> <p>これからの人口減少時代には、収益方法も限られてくるが、公園に過度な収益施設は不要と思う。</p>
<p>グランピング施設等は絶対に反対である。</p> <p>BBQならば、つくば近郊にも他に利用可能な施設が多くあるため。</p>
<p>洞峰公園に一度でも行ったことがある人なら、そして洞峰公園を知っている人ならこれほどまでに素晴らしい場所をいじる必要など全くないと答えるでしょう。</p> <p>説明など必要ありません。</p> <p>貴重で美しいものをなぜわざわざいじったりして壊さなければならないのですか？</p>
<p>グランピングはつくば山麓や他のところでやってもらいたい</p> <p>市の代表的な公園が台無しになると思う</p>
<p>現在の公園を良いと思っており、グランピング施設やBBQ施設を目的に人が集まる状況に、公園としての魅力を感じないため。バーベキューはそれ専用の別の場所で行っているので、洞峰公園にある必要を感じない。洞峰公園に現在感じている魅力を損なうと思われる。</p> <p>樹木は伐採するのではなく、剪定するべき。</p>
<p>現在の環境に満足しているから。もし、現環境の維持に新たなコストがかかるのなら、利用料等を払う、寄付をすることなど、負担してもよいと思っている。</p>

<p>貴重な環境を維持すべき。収益は得たいのなら別の場所でえるべきで、縦割りの発想を変えるべき。グランピング施設などを設置して景観や静かな環境を破壊するようでは本末転倒である。</p>
<p>樹木も単に維持するだけでなく、適切な選定などを行い、樹木の健全性と園路の安全性を両立できるように配慮した方が良い。最近、ナラ枯れと思われる症状のでている樹木が多くみられるが、こうした樹木は積極的に伐採して、次の世代の若い木に更新した方が良いと思う。</p>
<p>1度、自然を壊すと元に戻すには、大変な時間がかかります。</p>
<p>直接の収益性は低いかもしれないが、老若男女楽しめる場所となっており、このままの在り様を望んでいる。地域の人に愛されて、つくばの生活スタイルには欠かせない存在であり、その生活スタイルが人を惹きつけ街の発展に貢献しているといっても過言ではない。</p> <p>いかようにも楽しめる場所が長い目でみて、街の価値向上に繋がっている。</p> <p>変えないで欲しい。</p>
<p>洞峰公園の周りにはいろいろな施設が既にあるのに、豊かな自然を壊す必要はない。</p> <p>周辺には公立幼稚園、小学校、中学校も多くある。それらのプール学習などに洞峰公園の施設を利用して、他の予算を減らせば収益を目的とした施設は必要ない。</p>
<p>県民、特につくば市民の憩いの場であり、県外からお客を呼び込む施設にする必要は全く無い。逆に、収益性を求める施設に変わったらつくば市民は利用しなくなる。同じような遠くの施設に出かけると思う。</p>
<p>グランピングは流行らない。</p> <p>人が入らず廃墟となるのが目に浮かぶ。</p> <p>スターボックスなど、人が来てくれることが見込まれるカフェなどを建設するのは賛成する。</p>
<p>経済原理に則った公園運営は、時に利用種への負担を求める。公費投入をどこまで行うかは、収益施設の建設と併せ、行政が損益（経済面だけではない）を比較衡量し判断すべきものと思う。</p>
<p>現在の環境自体は快適であり素晴らしい公園であると感じる。</p>
<p>目先の収益に捉われてこれまで育んできた公園の自然を削減するのは断固反対です。あってはならないことです。こんな素晴らしい自然豊かな公園は一日ではできません。</p>
<p>グランピング付きの公園は別な場所に作れると思う。住民の静かな暮らしを守りたい。また近隣に空き店舗もあるので新しいものを作るより空き店舗を活用できると思う。</p>
<p>四季を通して魅力の絶えない公園であると感じる。ゴミ箱設置が少ないにもかかわらず、ゴミが落ちていない。利用者のマナーがよい。収益性を求めて出店が増えると、これまでの落ち着いた環境が損なわれないか危惧する。</p>
<p>グランピング施設は流行ではあるが、ただ豪華なテント泊や自炊しなくて済む飲食施設があるというだけでは持続的な集客力に乏しいと思う。グラマラス・キャンピングという語源から考えても、他と比べて行ってみたいと思わせるものが公園内に作れるのかは疑問。グランピングに期待する非日常感はない。市内在住者のお手軽なお泊まりキャンプ施設になるならグランピングを名乗るのはおかしい。</p> <p>富士山など、見えることで気分があがり写真を撮ってインスタにあげたくなるような景色が見える、広大な敷地で夜は満天の星が見えて自然を感じられる、静かで虫の音しか聞こえない、温泉がある、等付加価値があってこそ魅力的なグランピング施設である。そのあたりをツメたところが感じられず、収益をあげる手段として世の中のはやりに乗っておこう、ハコものを作っておけ的に感じられることが今回の嫌悪感の核だと感じる。</p> <p>公園そのものは魅力的だが、現状施設は老朽化しており、更衣室やトイレは古くさくゴキブリだらけ。</p> <p>安易な収益性のある施設の導入、ではなく、今の環境を維持しつつ、公園全体が魅力的な場所になるにはどうしたらいいか、を議論すべき。</p>
<p>公園に収益性を求めることに反対します。そもそも公園には、収益性を求めるべきではない。</p>
<p>収益を求められる場所は市内や県内に他にいくらでもあるが、ここまで自然豊かな都市公園はすぐに作れるものではないし、とても貴重なものだということが明らかであるから。</p>
<p>収益向上は赤字削減を考えると必要であるものの、収益性で考えるのではなく、現在の環境を活かして赤字削減を図るべき</p>
<p>今の公園のバランスを崩して新たに施設を作っても十分な収益を上げれるとは思えないから</p>
<p>現状の施設を収益改善で十分</p>
<p>収益向上を目的だとしても、新しいものは必要ない</p>
<p>周りの道路は狭くて交通量も多いし、敷地内駐車場が少ないので、施設ができると渋滞で大変である。</p>
<p>公園として今のまま整備をする方向を押ししているから。</p>
<p>上記にも回答した通り、基本方針に即し、さらに現在得られている公園機能を減少させる可能性のある変更方針を積極的に行う理由が思い当たらないため。</p>

<p>グランピング施設として候補地は、放棄された農地や空き家の多い地域、歴史的役割を終えた公共施設など、県内に数多くあると思われるので収益性のある施設をそちらに譲ることで、県内全域の発展に寄与することが重要と考えるから。</p>
<p>自然を大事にした公園であってほしいし、体育館やプール、テニスコートなど個人で持てない施設を充実させてほしいから。収益は他の市の活動で得る努力をしてほしい。</p>
<p>これ以上手を加えればお金もかかるし、緑もなくなるし、いい事は無いので、既存のままでいいと思います。</p>
<p>施設を作っても本当に収益が上がるのかわからない。周辺に迷惑をかけて却って経費が掛かることになる恐れもある。</p>
<p>グランピングなどを入れると、昼間からお酒を飲むなどする人が出てきて、安心して子どもと遊べなくなりそうで怖い。</p>
<p>地域の公園が減少し、自然のある場所での遊具の利用や活動の機会が減ってきているため。</p>
<p>伐採してしまったら今の状態に戻すのに40年以上かかってしまう。気候変動対策、生物多様性保全、ウェーブリーディングのために使うべき。</p>
<p>公園の維持管理にお金が必要なのは分かります。ならば、そこに予算を投入したり、募金やクラウドファンディングなどを利用して、公園維持管理に利用する、市民活動として、清掃ボランティアや、不適切な利用者に注意を促すグループの設立もありだと考えます。</p>
<p>夜は静かであって欲しいので。</p>
<p>こんな住宅地のド真ん中にグランピングなんて価値が有るとは全く思えません。 日比谷公園でグランピングするような物だと思ふ。逆に今の公園は素晴らしい自然が有り すごい価値があると思います。以前は草野球とかやっていたのを散歩しながら眺めてましたが最近は見かけませんね。</p>
<p>前記の様に学園都市の設計時のペDESTリアンデッキを軸に森に囲まれた研究所群、洞峰公園等の公園群が一体となった環境が気に入って住居を構えたので、スポーツ施設を拡充したとしても自然と一体となった静かな環境や景観を維持して欲しいからです。</p>
<p>つくばは、tx沿線をどんどん切り開いて開発が進んでいるので、むしろ木々が保全されている環境がとても貴重だと考えています。</p>
<p>グランピングなどの施設は、タバコやゴミ、異臭の問題が出てくる恐れがあるため賛成しません。 木々の伐採もここ数年でかなり伐採されていますので、これ以上は止めて欲しいです。</p>
<p>収益性を高めるのであれば駐車場料金を値上げすれば良いと思う。</p>
<p>ただでさえ混んでるのに、これ以上設備を増やす必要はないと思う</p>
<p>市民に対するサービスとして一番適正と考えられるため</p>
<p>安全に四季折々の自然を楽しむ公園が良い。</p>
<p>維持管理に多額の経費が掛かるようであれば、公園維持税を最初に徴収することを合意しておくべきでしょう。自然を維持することは容易ではありません。独自の税を掛け、労働奉仕制度（有償ボランティア）も設け、少しでも働きたい人たちの収入源となる制度を設けてもいいと思います。</p>
<p>グランピング施設やBBQができると良いが、採算がとれずに廃屋が残ったりしないか心配</p>
<p>基本方針に対する回答に同じ。 一方で、"一部"を収益性の高い施設にしていく(メインではなく)のであれば、案によっては賛成できる。 (BBQやグランピングについても、"それがメインではなく、公園の一部を改修してサービスとして提供する"等であればよいと考える)</p>
<p>先述したが、洞峰公園は市民にとって存在すべきであると考えているから。収益性の高い施設を作るのであれば、既存の設備の制限をかけるべきではない。大体それが失敗の理由にされるため。言い訳は聞きたくないから。</p>
<p>市街地において、洞峰沼を中心に、自然環境が残っており、多くの野生動物が訪れているため</p>
<p>基本は「何も無い場所」としての公園であってほしい。</p>
<p>一時的な流行り（グランピング）に振り回されず、長期スパンを見据え管理すべきと考える。</p>
<p>長い時間をかけてできあがった環境とその効用は金銭で評価できません。草刈り、清掃などはボランティアなどを募る、必要であれば入場料をいただくなど対応策はあると思います。市の中心部でグランピングなどは愚の骨頂です。現状ある施設の活用を進めるべきです。</p>
<p>現在、住む住民や周辺地域にとって現在の形を残すことが遊歩道も合わせた一体整備であると考えているため</p>
<p>グランピング、BBQは公園環境が悪化すると思われるので、反対です</p>

公園の本来の目的は上記であり、収益性のある施設は他の場所で目指してほしい。
グランピングやBBQ施設は、公園の中にある必要はないですし、自然環境に与える悪影響が心配です。
つくばには他にもBBQができる施設があるので、あえて洞峰公園に作る必要性があるのか疑問です。
現状を維持し、さらに自然豊かな公園を目指すのが、すみよいまちづくりに貢献すると考えるから。
グランピング施設やバーベキュー施設などを利用される方を選べないので、騒音や不審者等の発生が怖いです。
収益性のある施設は、騒音周りの渋滞などの問題があると思うから
人の収益性の目線が入ると自然環境は必ず破壊される
単純に、子どもや市民の憩いの場である公園で、利用者の想いを無視した短絡的な方法により収益を図ろうとするのはよくないでしょう。
今の公園の環境が大変気に入っているから
周辺道路は、すでに渋滞しやすい。 駐車場もキャパが狭いので、まずは駐車場を確保。 キャンプなどはイベントとしてやるのはいい。水戸の千波湖でもアーバンキャンプを年に何回かやっている。グランピング、キャンプはつくば市民は頻繁に使う人は少数。外から人を呼ぶより、まずは市民が使いやすくしてほしい。 おしゃれなカフェや、レストラン、パン屋などはあってもいいが、民間に場所がしでいいのでは。市がお金をかけなくても、回せるシステムを考えてほしい。
グランピングやBBQはつくば郊外にも施設は点在するので、やはり学園地区のオアシスとして自然は残したほうが良いと思います。
グランピングもバーベキューも他の場所でできるが、洞峰公園のように市民にとって身近な自然浴、運動ができる施設はこの場所がないと困るから
Waiwaiドームしもつまのような野外に雨でもバスケの練習ができる施設を作って欲しい 雨だとプールしか利用できないのと、野外でバスケできる場所がつくばに少ない
これ以上の新規集客は必要ない。人が増えることによる駐車場の慢性的な不足やゴミ問題騒音を考えると、相当の再開発が必要であり、得策とは思えない
利用料を多少上げることも含めて現状の環境を維持してほしい。収益性のある施設を導入した場合の安全性が心配。
現在の洞峰公園に満足しています。 前述の通り、自然環境に調和した美しく静謐な公園環境は貴重であり、それ自体で利用者に大きな便益を与えている。（直接的な金額への換算は難しいかもしれないが、利用する市民の幸福度の向上を、同程度の幸福度の向上を得るために必要な所得向上と比較するなどの算定は可能かもしれない。）誰でも利用できる公園は、競争性・非排除性を持たない公共財であるのだから、営利組織によって同様の便益を生むことはできず、公的に供給する他はない。すなわち、公園単独での収支で判断するのは誤りで、便益に見合う支出ならば公的に負担するべきである。
飲酒とホームレス、キャンピングカーの違法駐車。家を持たない人が公園の水道施設やプールをお風呂がわりに使うということも可能性としてあるため
収益性を求めるなら別の場所で民間に任せなさい。運営の委託などすれば汚職や途中放棄などの懸念が生じるだけ。
今の公園の雰囲気が好きだから
グランピング施設は作るのにお金がかかるし、宿泊施設は安全性に問題がでくると、維持費がかかる。 サウナ施設やBBQ場は維持管理費や人件費と利用料金が合わない気がするが、利用者が増えるという意味ではあってもいい気がする。 あとは、音楽やフードフェスなどイベント会場として出展者から利用料金をとったら良いと思う。
収益目的のグランピングは住宅街ではない所でやるべき。二ノ宮は住宅街かつ研究施設もある。その辺りを踏まえたら必然的に必要があるわけがない。 循環的に維持できる仕組みづくりをすべき。 維持費が欲しければ野球場フリマやイベントで貸し出し、収益の何%かを貰えば良いと考える（フードカーイベントや野外音楽など仮設備のみのイベント）そのほうがグランピングのように施設を建てたりなどは必要ないから。
経費を賄うことも必要で迷います。どんなことにどれほどかかるのか、わかりやすく知りたい。そして鳥も渡り鳥もへりないこともどうじに考えてほしい
収益性を求めることは異論ないが、グランピングやBBQは反対です。ゴミによる汚染、騒音、臭いなど環境や地域に良い影響があるとは思えません。
観光地となり県外からの人が増えてしまうと、市民が安心して利用できなくなるのではないかと不安。

安心して散策・散歩を楽しめるから。
道路の混雑
収益性のある施設は利益を目的としている会社や企業がやるべきだと思う。
現在の環境は年月をかけて出来上がってきたものだと思うので、現在の環境を活かした公園作りをしてほしいと思う。
茨城県やつくば市だけでなく、日本全体なのですが、様々な建造物の老朽化問題があり、少子高齢化の社会の中でそれらを安定的に保全していくためには、高度成長期の新たな建造物を造っていく余裕は殆どの地域ではないはずであり、基本、現状を維持していくことがベストな対応策と思います。
特に、グランピングやBBQ施設は他にいくらでもあるので、この公園内には全く必要ないと思います。
今まで続いてきた植生はこれからもつよく保持して欲しいと思うため。生活の傍らで一息つける緑の空間は人間にとってもそこに暮らす動植物にとっても貴重で大切な空間であると思われるから。
自然の中でのウォーキング、マラソンは非常にリフレッシュ出来、つくばへ移住してとても良かったと思える理由のひとつである。それが失われるのはとても考えられないし、悲しい事でもあるから。
樹木はすぐには育たない 余計な物はいらぬ
収益を出すのであれば、グランピングやBBQなどは一時の流行りに過ぎないと思うので、その都度変容させる必要があると思います。 その変化のための投資を継続的にやっていく決断が迫られるし、それは公的な機関が継続的に担当するのが相応しいとも思えないから。
経費削減は必要だが、公共施設として維持管理していくのが理想であり、収益性を求める必要はない。グランピングやBBQ施設等には反対である。
地域のものとして大事にすべき。商業施設は、周辺の飲食店に任せるべき、その方が地域の活性化につながる。グランピングは他でもできる。適材適所の考え方を環境緑地行政にも応用すべき。
ここ数年、官舎の取り壊しと宅地、マンションの造設工事が急速に進み、官舎周辺に植えられていた樹木が大量に伐採されています。洞峰公園は市街地に残された貴重な緑です。樹木伐採は最小限にし、現在の環境を最大限に活かす方向でご検討いただきたいです。 また、グランピング施設やBBQ施設のように、あらかじめ用途を限定したゾーニングではなく、現在のように多目的に使える空間を残してください。
公園の目的は単に収益を求める場所ではないため。 そもそも希望的観測による収益など、たかがしれているから。ビジネスはそんなに甘くないです。 グランピングが成功するような場所ではないです。
収益性のある施設を導入して、経費削減もいいと思うが、公園特有のゆったりとした空間が確保できないと思うからです。 基本的には、現在の環境を守り、維持していくことを支持します。 一方で、運営のために資金が必要であることも理解しています。 収益性のある施設は、様々な角度から検討を重ねた上で、市民や有識者の声も取り入れた上で導入すべきと考えます。 施設導入ではない方法（地域密着型のイベントや体験学習による参加費徴収型の体験学習）などで収益性を確保することも検討できるかと思います。
子供が今の公園が大好きである。子供にとって望ましい グランピング等の目先の収益優先は、絶対に反対します！ 壊した自然は2度と元には戻りません。 何故、都市部の住宅街の公園を壊して作る必要があるのでしょうか？ 筑波山麓や郊外の使われていない土地利用でグランピング等の施設を作るならまだ理解できますが、市民が憩いの場として利用している公園を破壊して、市民が使わない無駄な施設を作るとは、公園利用者を無視した暴挙と思います。 グランピングは直ぐに廃れる。パーベキューは、周りの空気が汚れる。
街中の公園としてまずは近隣住民の方の憩いの場となることが優先であり、その維持経費は住民の福祉更生に要する必要経費と考えます。それを横に置いて度の過ぎた商業主義に走る必要はない。キャンプやりたい方はもっと郊外の然るべき場所であれば良い
収益のために公園を変えることは反対
新たな施設を作ったりするのならば、利用者だけで負担してください。

<p>バーベキューやったら汚くなる。</p> <p>ゆかりの森や六斗の森など、すでに立派なバーベキューできる施設がある。</p> <p>サイクル施設などの充実が良いが、あとは、なるべく自然は。今のまま。</p> <p>ただし、プールなどの運動施設の老朽化は、否めないで、そちらはしっかり整備してほしい。</p> <p>(特に、プールのロッカールーム)</p>
<p>子どもが遊べる公園として利用したい。</p> <p>グランピング、バーベキュー開いても山でもないし、景色よくないから魅力感じないから来る人いるか疑問。それだったら道の駅みたいな感じも取り入れたら食事したり、買い物したりする人もいそう。</p>
<p>グランピング等も最近は競争が激しく確実に利益が得ることが難しいため</p>
<p>貴重な自然を壊すことでのデメリットが大きいので。</p> <p>子どもたちの情操教育、自然との共生意識、植物に集まる虫との共生、大勢の虫の織り成す音や、深い色の重なりから学ぶ人間では作り出せない芸術を身近に感じて育つ事。里山がなくなりつつあるので、郊外に住むメリットです。</p> <p>これから都市からたくさんの方が自然を求めて移住して来ると感じています。</p>
<p>国内でも稀な環境を維持している現状を変えてほしくない。</p>
<p>公共の憩いの場としての機能が公園の目的であってほしいと考えます。</p> <p>経費削減や収益というのは、本来それによって何か別の目的を達成するための手段であるはずで、手段が目的になっているのは本末転倒です。</p>
<p>今までの公園のまま使いたい。</p> <p>新しいものが入ると、新しく人が溢れて今まで使っていた人が入れなくなり利用者が利用者遠のいてしまうと思います。</p> <p>グランピングは外でできるから</p>
<p>自治体が収益性を民間と競って、何を目的とするのだろうか。疑問を感じる。</p>
<p>収益性を求めると利用者が増え、現在のようにゆっくりと利用できなくなるので。</p>
<p>水元公園にもBBQ場があった。煙がひどく、酔っ払いが叫んだり、隣同士で喧嘩になったり、トラブルも起きる。結局BBQ場はなくなった。いつかの娯楽にすぎない</p>
<p>他市に誇れる市民の公園を育成したい。県からつくば市に移譲されたことを利点として考え、公園と共に広場としての考えかたも大切と考える。</p>
<p>目先の収益を上げるよりも、継続的な公園の環境維持こそが住民の福利厚生に資するものと考えられるため。そもそも、環境が破壊されれば、収益源としての価値もなくなると思います。</p>
<p>維持管理は当然として、住宅地に近いのでグランピング等の導入には慎重であるべき。</p>
<p>収益性を高めることは、公園の維持に必要なと思うが、グランピング等大掛かりな宿泊施設はやめた方が良いと思う。(グランピング施設をきれいに維持するのも大変なので)BBQのできる環境は、近隣の住民も交流の場所ができるので良いかもしれない。</p> <p>また、お花見等のイベント会場として貸し出し、収益を得ることは出来ないか？</p>
<p>周辺住民環境の保護</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・収益性より、つくばという学園都市の自然と人材を生かす道を考えることが、経費削減にもつながる。 ・行政にすべてを任す公的姿勢から、住民もできる範囲での協力参加の共的運営を志向する。各地の博物館友の会のような協議会的組織も参考になる。 ・グランピング・BBQ施設など疑似自然体験は不要であり、自然に親しむならテント持参、炊事・水場やトイレの整備を考える。指導員・安全の確保など少年自然の家の活動が参考。
<p>現状の自然豊かな公園と収益性のバランスはとれると思う。</p> <p>カフェやドックランは現在の自然を維持したまま公園の利便性、収益性が向上すると思います。</p> <p>カフェやレストランはあると便利(広いスペースを活用してフードトラックなどあってもよい)→bbq施設などについては徒歩圏内の赤塚公園と繋いで考慮してもよいのではないかと。また、空地になっている気象研の旧野球場も活用できないか。</p> <p>特にドックランは周辺にないため、車を持たない方々には有効。</p> <p>反面県の計画にあったグランピング施設は公園本来の使い方と外れるため反対です。(広いといっても宿泊施設を作れば公園本来の自然、環境は医事できないのではないかと)</p>

<p>気候変動にともなう都市部の気温上昇の緩和 暑さから逃れられるひと時を味わえる場所の市民等への提供 ラムサール条約の主旨を遵守する 公園の維持、管理の仕事を通じて市民の交流、連帯を深める 災害時の避難場所として、また水源としての役割</p>
<p>グランピングは反対です。 市内には他にもBBQを楽しめる場所がいくつもあります。</p>
<p>グランピングや余計な施設は反対です。 遠くから人が集まって公園を汚すからです。つくば市民ファーストの公園にして欲しい。 でも、元々あるテニスコートやプールは維持して欲しい。</p>
<p>グランピング施設は他にいっぱい出来ていて集客出来ると思えない バーベキューは他に出来るところがある</p>
<p>一時的ブームのグランピングなどは、直ぐに不良債権になることは明らかであり、変な施設を作るより、現状の自然を維持する方が将来的にも望ましいと感じるため</p>
<p>そもそも、現在以上の価値を望んでいない。 公共施設なので、単体で黒字になる事が必須ではないのでは？</p>
<p>自然公園に特化した公園。</p>
<p>つくば市の予算規模や、洞峰公園が市民に与える有形無形の利益を考えれば、ある程度、市の予算で維持するのは、一市民として賛成です。 収益が上がればよいという観点も大事ではありますが、洞峰公園に関しては、市の予算を割いても良い、公共財なのではないでしょうか？</p>
<p>前の質問にて述べたとおりです。</p>
<p>設問7の回答で述べたように、自然豊かな公園環境を維持し、（子供ばかりではなく大人も含む老若男女の）体験学習などの教育に活用するとよいと考えているからです。</p>
<p>公園は住民福祉のための施設であるべきなので、利益追求とは相いれないため。利益追求のために自然環境を犠牲にしてはならない。</p>
<p>商業施設は民間が行えばよいから。</p>
<p>洞峰公園のある地域性で、グランピング施設を作っても、持続的に収入があるとは思えない。 逆に、維持管理にお金がかかり、魅力の減った公園への来園者がへり、大きく減収になる可能性もあると思う。</p>
<p>今の市民にとっての憩いの場がベースになればと思います。収益化の面では、グランピング施設には反対です。駐車場やスポーツ施設の利用料の値上げや、BBQやカフェ程度の追加ならいいかなと思います。</p>
<p>現在の自然豊かな環境を維持してほしい。</p>
<p>緑が良かった</p>
<p>それが洞峰公園のメリットで街中の静かな環境は絶対に必要だから。</p>
<p>現時点で満足されている方が多いと考えますが、使用頻度が少ない野球場などで駅前で行っているようなマルシェ、フリーマーケットなどイベントスペースとしての貸し出し、ランステーション（ロッカー、シャワー）などの設置など、現在あるものをいかすような形で収益性を求めてはどうでしょうか。</p>
<p>今の機能で特に不満はないため。 ただし、バリアフリー機能を上げるとかは必要。 そのため、公園を維持するためのボランティアの組織化をしてほしい。</p>
<p>都市公園としては他にないであろうと思われる、自然度の高さ。 これに尽きます。 次世代に贈れる宝、です。</p>
<p>施設の維持のための費用捻出にはいろいろなやり方があると思いますが、自然環境の破壊や施設利用者によるトラブルなどを考えるとグランピング施設やバーベキュー施設などは反対です。これらの施設を嫌っているわけではありませんが、研究学園都市内には、そぐわないと思ってます。</p>

<p>BBQやグランピング設備を洞峰公園に作る必要があるのか？</p> <p>市民の憩いの場としての立ち位置を変えるような設備は必要ないともう。</p> <p>野球場の利用は少ないなら、野外ステージなど多目的に使えるようにしてほしい。</p>
<p>前述の通りつくばは宅地開発や商業施設、物流倉庫の開発により、万単位で樹木が失われている状況で、公園までも収益化のために開発してしまったら、人が立ち入れる自然の多さがとりにえだった、研究学園都市としてのつくばの良さがどこにもなくなってしまう。</p> <p>東京から近いただのベッドタウンはどこにでもある。研究学園都市としての原点を忘れず、特色を残し、便利さや快適さよりもゆったりとした自然を大事にして欲しい。</p>
<p>強い言葉で申し上げれば、子供の遊び場を潰すな、と言いたいです。せっかくの自然豊かな公園をグランピング施設になんてしないでほしいです。</p>
<p>やはり県民に寄り添った憩いの場であってほしいから。県外客向けになると足が遠のいてしまう恐れがあるから。</p>
<p>洞峰公園の価値は豊かな緑地環境であると思うので現状の環境が維持されることが大前提ですが、その上で収益施設の導入を検討することは、更なる魅力向上と財政負担軽減の双方の面で有用と考えます。</p>
<p>使用コストが多少上がっても構いませんので、今を維持でお願いしたいです</p>
<p>筑波研究学園都市のシンボリックな存在の洞峰公園です。</p> <p>住宅地の中のグランピングに果たして、利用したいと言う人はどのくらいいるのでしょうか。</p> <p>グランピングも維持にはお金がかかりますし、老朽化が始まったらますますですし、公園の雰囲気も人の流れも変わります。古くなって犯罪も起こるかもしれません。</p> <p>都市のシンボリックの公園、日比谷公園や千波公園にグランピング建設を求めないと同じ理由です。</p>
<p>現在の環境を維持することで、研究学園都市としての機能を最も効果的に発揮できると考えられ、将来的にも更なる研究開発機能の誘致を促進すると考えられるため。</p>
<p>収益を重視するあまり、自然環境を壊してしまいかねない事には反対。</p>
<p>収益性のある開発計画が誰の為に必要か（誰を利するか）を考えると、今の環境を楽しみ自然を守ろうという本来の利用者の気持ちに寄り添わない企みには全く同意出来ない。</p>
<p>公園というのは、そもそもが公共経済学における公共財、その象徴的なものであります。したがって、採算性やコストといった観点を全く無視していいという事は無いにせよ、一般の商業施設のように収益性を追求するということを第一義的に考えたアプローチなり、物差しと言うのは趣旨にそぐわない、もっと言うと焦点がボケている発想だと言わざるを得ないと思います。</p>
<p>収益に関係なくなく、赤字でも、市民に素晴らしい環境をこれまで同様還元することで良いと思います</p>
<p>今の洞峰公園の環境を維持してほしいから。</p> <p>維持する費用は現在の利用料金を増額したり、大きく環境をかけない収益施設を作ったらいと思う。</p> <p>洞峰公園でイベントをやってその参加費や募金の呼びかけなどはどうだろうか</p>
<p>収益施設の設置よりも、スポーツ活動の充実化を図るべき</p>
<p>公園に収益性を求めることそのものに疑問を感じます。</p>
<p>施設の維持管理を超える利益を生み出せるとは考えられないから</p>
<p>とても大きな土地なので管理費は大変なのですが、グランピングはあの場所には必要ありません。作るのであれば、筑波山の方にも作った方が集客も見込めるのでは？</p>
<p>公園だけで収益を得るような計画を立てるのではなく、もっとつくば市民全体の利益として、自然豊かな洞峰公園があることでの健康やウェルビーイングへの投資と認識していくことが必要だと思います。</p>
<p>市街地でありながら、絶滅危惧種（鳥、植物、爬虫類など）や筑波地域の在来・固有種が生育する環境が劣化しないように保全するとともに、従来からのスポーツ施設の運用を維持していただきたい。</p> <p>特に、筑波研究学園都市計画の中で基幹公園でもあるので、その自然を保全するためにも、30by30のOECM指定を受けて、産官市民で保全していくことが望ましいと考えられる。また、管理棟や記念館は、著名建築家による建築物でもあるので、筑波研究学園都市の「ランドスケープ遺産」の一つとしても価値があるので、安易に建て替えるということではなく、建築物の保全も考慮していくといいと思います。</p>
<p>現在の豊かな自然に人工的に手を加えてほしくない</p>
<p>既に同じような理由を述べてきたので省略します。</p> <p>ただ、将来的にはプールや体育館の建て替え（膨大な経費が必要？）をどうするのか、廃止も含めて検討する必要があるのではないかと。</p>
<p>豊かな都市で在りたい！</p>

全ての市民が楽しめる
貴重な自然それ自体がかけがへのない財産である。
永遠の自然との協存
洞峰公園の特性である「自然豊かな公園環境」を提供し、後世に残すことが大切であると思うので。
収益性を求めると、環境破壊につながる恐れがあると考えため。
「受益者負担」というロジックが先行すると、公営の施設はとんでもないことになると思う。クラウドファンディングやチャリティイベントを検討して下さい。
今の公園は自然ばかりで良いと考えるので
つくば市の中心部は公園の多いところが特徴といえるでしょう。自動車の通りの多い道路部分から隔てられた、安心して歩ける（杖をついて、車いすにのって）緑陰は年々貴重になっています。なるべく手をかけずに場を提供することを主眼にしたいものです
今でも活用はされていると思う
樹木は現状維持。温暖化につながる。健全な人たちの利用場所になっている。パークPFI事業に収益は見込めない。犯罪等環境悪化。
収益性のある施設の導入はせず、経費削減を図る
例にあるグランピング…は絶対にだめ。月1～2回の定期市などによる収入を見込む、という方法等あると思うから。
グランピングなどには反対ですが、経営として景観を損ねない可能な範囲での収益性確保は検討すべきと考えます（カフェの数を増やす、有料施設を増やすなど）
収益性という点では、スポーツ施設拡大が先ではないか
お金がかかる施設は求めてない
現状維持が最善
収益目的にすると利益目的に変わる
環境を維持しながら、スポーツを楽しむこと
人口増加する中では、益々緑の公園の役割は増える。
貴重な財産の存続
収益性よりも公共的豊かさこそ市が守るべきものだから
今まで通りで良いと思うからです。
「公園」である以上、自然を守ることは当然。カフェなどがあると幅広い年代に愛される。自然第一。
これ以上の人工的施設を増やしてほしくありません。できるだけ自然を残し、環境に優しい公園であってほしいです。
沼を中心として現在の静かな公園環境を維持してもらいたい。また皆が参加するようなレクリエーションも開催できる環境を求めるから。
グランピング、BBQは反対です。
公園に新しいものができるとその場所にあったものを壊してしまうから、その場所が気に入っている人が悲しんでしまう。
日陰のある最高のジョギングコース
環境は一度壊したら簡単には元に戻せないから
好きだから
現在子供を安心して遊ばせることができる環境のため
幅広い年代の方が利用できる場所であってほしい
自然の中で出会える体験を大切にしたい。
生態系を壊すことなく進めてもらいたい。
収益性のある施設によるごみや音などが心配
一度貴重な樹木を伐採してしまうと、元に戻すことはできない
都市の中で、洞峰の自然環境がもつ意味は大きいと思うから。
安全性と自然の多い環境がありがたいと思っているため

自然豊かなのが良いと思っている
いまのどうほう公園のしぜんゆたかなところがすきだから
緑豊かで自然とふれあえる環境で安心して子育てできる現状がとてもあるがたいから
市民が利用するための公園を求めていると思います
自然環境を守る。動植物できるだけ保全したい。人工的な施設は現状のままで充分。それらは他の場所に建設可能だが自然環境は（池や植物、生き物）一旦壊れれば、もとはもどらない
公園に収益性を求めること自体がよくわからない。 ナンセンスなような・・・
成長するまで長い年月がかかる樹木を簡単に、容易に伐採してほしくない。 子どもたちのあそび場、森林や自然に触れることができる身近な場であるため
伐採には反対しているため
スポーツ施設は別として静かな環境を維持してほしい
個人の発想、自由に過ごせることが重要
維持したいから、県の姿勢に反対した
自然環境の中で皆さんがそれぞれの仕方を利用されていると思う
気候変動は深刻で、公園の環境を維持し、自然環境を守りCO2削減する意識を高める大切な場所と考えます。
広場など使っていない時はムダに見えるかもしれないが、人のいない広場があるくらいで、公園は全体として丁度よい。
住宅が回りにあるので、BBQ施設等は設置して欲しくないです
公園・運動場を外観的に開放し公的なイベントの場に使用してはいかがか
グランピング施設にできるような場所はわざわざ洞峰公園でなくても良い
自然の生態系をなるべく保全すべき。
かわせみや鴨などが見られ、鳥(虫)にとっても重要な棲息地である。持続的存続のためには、人間だけでなく、動植物の立場になる必要がある。
グランピングは他の場所で十分である。
お金をかけてでも、今の環境を維持し市民の心の平安のよりどころにした方がよい
グランピングやBBQのための施設の設置によって、マナーを守らない利用者が増える可能性があるから。
利用者の広い年齢層に対しできるだけ偏りなく利便性が行き届くように。
樹木はすぐには育たない
現状の樹木の密度などがよろしいと考えています。私の利用は朝、夕にこの公園を散歩することが主です。前項で書きましたように、私の楽しみは公園内の散歩なので、どちらかというと静かで緑のある状態を希望するためです。
市街地に多少なりとも自然を残すという公園の目的を損ねてまで収益を求めていくと、住民のための公園でなく、施設のための公園になってしまいます。
安全上枯れ木の伐採は当然だが、洞には鳥の巣もあり、羽毛がのぞいている。必要最小限でお願いしたい。
一つの案としてキッチンカー（コーヒー・ジュース・ハンバーガー・軽食）などを公園などで販売して収益を考えてみたらどうですか？アルコールはなしです。
緑豊かな自然環境
収益性のある施設を導入すると景観が汚くなる。
環境の維持は大切だが知恵を絞って収益を上げることも考えるべきとも思う。
自然保護と営利とは目的が一致しないのではないかな？
高齢化にともない健康的に動ける場を確保してほしい。グランピングやBBQでは将来負の遺産になるだけ。
できるだけ人工を退けて、自然を味わえる空間が望ましい。カフェなどはゆったりとした時間を過ごすために必要だと思う。
自然環境安全を大切に、この良い環境を維持したい。
グランピングは施設が急増しており、永年に渡り収益は難しいと考える。ドッグランやテニスコートの方が維持費も少なく収益は良いのではないかな？

洞峰公園は変わらない「いやし」の場所であって欲しいと思います。古い樹木にも愛着があります。
今の洞峰公園が好きです
小さい子のいる家族や老人がゆっくり過ごせる場にして欲しい。
洞峰公園は自然あるれる理想的な公園です。とにかく守っていききたい。
子どもたちを広い場所でのびのび遊ばせてあげたい。
森林公園、アスレチックフィールドとしての価値保全
今の公園の環境が大変気に入っているため
公園は収益を求める場ではなく、基本方針を永続させるために必要な予算を確保したうえで適正に運営されるべきだから
グランピング、BBQなどの施設が増えると、ゴミの問題やアルコール等の影響でケンカや心配事が増えかねない。
他の場所から移ってきた者にとってつくば市が公園の中にあり自然豊かな土地であると感動しています。このまま自然の景観を維持して欲しい。
ボランティアや専門家と協議しながら多くの年代が楽しめる公園を目指して欲しい。障がい者にも使いやすい様トイレなど改修し、多様化に寛容な公園
住宅の近くで気軽に自然の中に行かれる公園は貴重です
公園の商業的活用はその時代で変化し一定ではない。より普遍的な価値は自然の環境を維持することにある
現在のグランピング等の導入はこれまでの洞峰公園が維持してきた静かで楽しい環境とはマッチしない。街の名ですよ！！フラワーパークのような環境では適当と思った。
児童生徒近隣住民の健康的な生活が保たれるために必要
素晴らしい自然、公園の樹木が涼しい風を運んでくれる。熱帯化に有効
グランピングなどは好ましくありません
収益性のある施設を導入すると喧噪となり穏やかな気分が阻害されるため現状を維持することが大切と考えます。
自然が豊かなほうがいい
現状のすばらしさを変えないことが財産になる。
BBQの臭いと泥酔者は公園に似合わない。
グランピング施設、BBQ施設等の導入は反対です。
酒（アルコール）、集団、若者となると何か問題が起きてしまう可能性が高くなるから。安全性を重視して。
グランピングは街中でやることではない。つくば山の方の住民がいない所でやるべき。においや騒音、安全性、治安悪化する。今年のはやりでグランピングを言っているのなら、そんなもので収入得られると思えない。
現在のかちを次の世代の方々に残す事がつくば市にとって一番すばらしい事だと思います。
余計な施設は、将来にわたりメンテナンス費が増えるし、なにより美しくない。
あるがままに利用したい
先人たちが守ってきた公園の豊かな自然は大切な環境であり、未知の世代に継承して行くべきと考えます。
グランピング施設等は、もっと広大な自然が広がっている所で展開してほしいから
持続可能な開発（SDGs）のためにはその方が良い
方針に同意しているので
そもそも公園に収益性を求めるのはまちがっている
洞峰公園の一番の魅力は大きな樹木の多さだと考えています。
自然な環境が大切であって、グランピングやBBQ等の収益性のある施設は必要では無いと思う。

収益性のある施設を導入し、経費の削減を図る（例：グランピング施設及びBBQ施設などをメインとして現在の環境を変えてでも収益性を求めるなど。）

市の管理になれば、維持費もかかるので、収益も必要だと思う。
市内と市外の利用者で、市内は安く使える様にしてもらいたい。

人口減少の局面では、ある程度収益性のある事業を行わないと、今までの公園の維持管理ができなくなるから。
宿泊施設は不要。しかしBBQ施設はあった方が便利。洞峰公園はアクセスが良いのでBBQ施設のニーズは高い。樹木を減らして管理コストも削減できる。
洞峰公園に関しては、古い施設であり維持管理に関しては多額の費用が必要となる。 現在の環境を壊さない範囲で新たな施設を導入し、その利益をもって維持管理費にあてるべき。
景観を保ちながら収益を上げ、公園が持続できる方策をかんがえるべきだと思います
人がたくさん来て、お金を生み出す公園になってほしい。 茨城県の提案に乗っかれば良かった つくば市から税金使うなんて許せない
基本的に移管は反対だが、県から市へ移管された場合、このままの状態を維持していく事は難しいと思うから。 公園内でも利用状況が活発な施設とそうでない場所がある（野球場）為、頻度が低い場所を使って収益性を目指し、その他は現状維持で運営して欲しい。
駐車場近くなど、カフェなど併設することで人の目もあり、ある程度の時間まで明かりも取れる。 福岡市の大濠公園などは、スターバックスコーヒーなどが入ってから、かなり夜も明るく、夜の人通りも増えました。
維持のための収益性は重要だと思うので。ただ、なるべく森は残して欲しい。
収益で節税しましょう。つくばの市民税は高すぎですよね？上広岡は街灯も少なく暗いです。
公園の維持管理には莫大な税金が投入される。民間を活用して収益化を図り、持続的な公園の発展を望む。 そもそも洞峰公園は人工的に作られたものであり、たとえ、施設建設のために木々を伐採したとしても生態系にダメージを与えるものではない。また、必要に応じて植樹すれば良い。 皆が楽しめる公園にするべき。
市民の負債にしないため
収益があることでそのお金を他の事業に回せるかもしれない。 上記2択で考えるのはどうなのか？
時代に合った工夫された取り組みをし、魅力度が上がる事で、他市町村や、他県からも来ていただけたらと思います。
可能な限り現状を保ったまま、赤字を減らした方が良いから。 環境を保つか、収益を上げるか二つに分けず、可能な限り環境を保ったまま収益を上げるで良いかな？と思います。
グランピングまではやりすぎだと思いますが、環境をなるべく変えずにキャンプサイトやバーベキュースペース、野外ライブスペースなどを設けられると嬉しいです。その際、駐車場が少ないので多少増やす必要はあるかと思っています。
都市の中の公園なので、収益性は大切な観点だと考えています。
雨天時でも屋外活動が出来るように野球場または広場に屋根を設置。 利用時は一人に数百円の入場料。 雨天でも遊ぶ場所が少ないので利用者は多いと思う。
維持費の負担を減らすために、収益性のある施設を導入することは賛成です（現在の環境は極力維持したまま） 野球場は、明らかに利用頻度が少ないようにみえますし、広い敷地をとってるので、そういうところを収益性のある施設に変えてもいいのではないのでしょうか？ キャンプ場やBBQ施設が併設されてる公園はたくさんあります。そういうのがダメならスケボーパーク、BMXコース（もう作っちゃいましたけど）など
企業などによる営利活動を認め自然環境維持の持続可能性を図るべきだと思います。
維持管理をしっかりと、小さな子供連れからお年寄りまでみんなが安心して過ごせる公園であってほしい。 カフェや移動図書館、リクリエーション施設等を整備して、平日でも人が賑わうような明るい公園が望ましい。
健全な運営とは、自立だと思う。 以前でたキャンプ場やビール醸造所などをたて採算をはかる、公園自身が維持管理費を捻出する方針にはとても賛成していました。 未永く公園がそこにあってほしいからこそ、サービスや質や安全性を下げないための経営努力をするべきではないか 少なくとも以前より、ゴミ箱が全然ないなどのサービスの低下がみえる また、税金という下支えがあることをあえて前向きにとらえトライ・アンド・エラーで収益をあげてほしい。 また自然環境について反対派が変革を望まないみたいだが、伐採した分を筑波山周辺に植樹したらどうか そもそもが住宅街であるし、またつくばは自然自体が多いわけだから棲み分けても問題がないように思える 公園は公園であり森ではないので人の手で変革し維持管理をしていくわけです 渋滞を解消するために駐車場をつくる、観光地にする、周辺の研究所職員たちが利用する収益を上げる施設にするなどアイデアや改善点がある以上は手を加えるべきだと思う

<p>今まで通り、のんびりできるエリアとバーベキューのようにワイワイできるエリアを住み分ければ、より価値があがると考えます。</p>
<p>最近小さな公園でも遊具の劣化に伴い遊具の縮小をされているので、子どもたちがしっかり遊べる場所として長く残してもらうために、収益性も取り入れ市の負担を軽減する必要があると思うから。</p>
<p>自然とレジャーを両立させて欲しいです。</p>
<p>収益性のある施設を導入しても良いと思いますが、現在の環境がきちんと維持される様に、ゴミの対策等も検討して欲しい。</p>
<p>何度も言うが市で管理するのと県で管理するのは税収の面から考えても違う。 赤字を未来永劫垂れ流すなら譲渡受け反対。 市税を洞峰公園に一円たりとも使うべきでない。</p>
<p>今更グランピングは時期的にも場所的にもどうかと思うが、経費の削減の為には何か生産性のあるものが必要だと思う。</p>
<p>グランピングやBBQでなくとも収益性のある施設を誘致できませんか。キャンプ、BBQは既に市で既存施設を持っているので不要と思います。</p>
<p>今の洞峰公園は理想的です。 自然に溢れ、広大で、整備が行き届き、誰もが無料で利用できる素晴らしい環境だと思います。 ただ、それを維持するために、未来の子どもたちに借金を残したり、今の子供達の深刻な問題に予算が割けない状態になるのは間違っていると思います。 お金が無制限にあるのでなければ、何を優先するか、諦めるべきは諦める覚悟も必要だと思います。</p>
<p>なぜ、つくば市民の税金で維持するのか。これまで県でささえていたもの。この市長になってから、県から市民負担となったものがどれほどあるのか。独立採算を徹底すべき</p>
<p>つくば市にはファミリー世代のレジャー的施設が少ないので、増えると嬉しいのです。そのためグランピングやBBQ施設が出来たら嬉しいです。また、そうすることで経費削減につながるならいいことだと思います。洞峰公園の現在の環境の良さを活かした、レジャー施設が出来ればベストだと思います。</p>
<p>市民として赤字は困る。 自然は大切だが、グランピング施設は災害対策にもなる。 BBQなどは、気象研などに迷惑をかけるなら導入不可。</p>
<p>自然は必要だがある程度収益が出る体質も構築すべきなのかも</p>
<p>維持費が税金で賄われるから。</p>
<p>現在の環境維持はある程度賛成ですが、施設の維持費等を踏まえると収益性のある施設を設けるなど利用者を増やす必要があります。多くの人に利用して頂く方が良い。利用料増額など見直しも必要だと思います。</p>
<p>公園の利用者は、市民の極一部の人間だけなので、なるべく税金を使わないようにすべき。</p>
<p>結局、維持経費は税金を使うこととなる。受益者負担の原則からも、全てとは言わないが一部の収益施設の展開は必要不可欠だと考えている。</p>
<p>維持管理費がかかる今まで通りのような公園を作るくらいなら、人が喜んで足を運ぶような公園にして欲しい。 雇用も生まれるので儲ける方向性はとても大切だと思います。 ただ、BBQやグランピング施設は騒音問題とか問題になりそうなのでしっかりとした対策が必要かと思われます。</p>
<p>公共の施設が次々と老朽化していると感じます。修繕費などの捻出には、ある程度の収益事業は必要であると考えます</p>
<p>今でも公園では小さいお子様が遊んでいる場所で、騒音問題にはなっていない。騒音対策をすれば、グランピング建設しても大丈夫だと考える。</p>
<p>現在の利用者は悪い意味で年寄り層であり先々利用者が増えることは少なくなると考える。</p>
<p>現在の環境を維持することは一番重要だが、それを損なわない範囲で収益性を高め、経費を削減する必要があると思うから。</p>
<p>現状の安全性や質をコストの問題で保てないのであれば、収益性のある施設を導入することも必要だと思います。 また、著しく損なわない範囲での樹木の見直しも必要だと思います。 もともと県が提示していた案では、現在ほぼ野放しになっていて足を伸ばすことも少ない範囲の再開発だったので、問題を感じていませんでした。</p>
<p>子供向けの有料遊具施設等、市内居住者にとってもメリットが大きい収益施設が入ればより嬉しいです。</p>
<p>収益性を求めることで、市民としての負担軽減を求めます。また、市外の観光客も利用することで、市としての収益改善を希望したいです。</p>
<p>県の提案する方法が最適とは思いませんが、収益性を無視した方針は持続可能性を疑います。</p>

<p>市が今後負担するであろう費用の一部でも確保できないと、公園の維持は現実的ではないから</p> <p>少しは迷惑施設を中心部や住宅地も引き受けるべき。</p> <p>収益がなければ補修等に必要なのだからあるべきだと思う。</p>
<p>市内全体で公園の老朽化が目立つので、せめて収益性が期待できる場所は利益を求めべきだと思う。</p>
<p>費用面での維持も重要。収益化は喫緊の課題であり、自然を保持しつつ収益を得られる仕組みを構築することが肝要。自然のみの維持は今後、費用面では負の遺産になる。</p>
<p>これまで、公共のものは無料。公園は無料。自然は無料というのが一般常識だったかと思います。しかしながら実際は税金を使用し、維持管理されています。今後、人口が減り施設が老朽していくなかで維持管理費削減について具体的な方法ととっていかないといけないと感じています。</p> <p>特に野球場は面積をとっているにもかかわらず稼働率は低く、受益者は一部に限られるため公共性の高い収益性のある施設整備に改修したほうがよいと思っています。</p> <p>一方土日のサッカー&芝生エリアは家族連れが多く駐車場はほぼ満車となっています。ですので野球場エリアの半分を駐車場に、もう半分をアスレチックなどの遊具を設置してはどうかと思っています。(これに加えて駐車料金も2倍ほど値上げすれば管理用を賄えます。駐車料金の値上げであれば周辺住民からの反対にも合わないでしょう。)</p> <p>また、林間部分にはまだまだ余地があります。千葉のアンデルセンの成功例にならってアスレチックを充実させれば駐車料金が実質の入場料金になり、増えた駐車場も含めて管理費用の足しにできるとしています。(利用者層が親子連れであれば公共性も高く、ご年配層もお孫さんと利用可能です。</p> <p>【カフェ】</p> <p>中央にカフェがありますが、グラウンドの家族連れとの連動が弱いのでイチョウ並木にキッチンカーを誘致し、キッチンカーから使用料を徴収する仕組みを作ったり、グラウンドのトイレ横にテイクアウト用のカフェを設けるなど親子向けへのサービスと収益とを兼ね備えると良いと思います。(箱だけ作って、アンデルセンやコーヒーファクトリーからサンドイッチや材料を仕入れる方法を模索できないか?収益性は劣るが食品の品質と公園の価値が上がると思われる)</p>
<p>市に移管されたとして、税金の投入が増え他の行政サービスが行われなくなったら本末転倒だと思うから。</p> <p>現時点でつくば市が主張する通りにすると移管後億単位の資金が必要だと聞いた。</p> <p>つくば市民の一部が安価で利用する施設より、つくば駅からのバスの利便性が悪い訳では無いし、他の地域の人がお金を落とし、地域経済活性化できる施設になってほしい。</p>
<p>ある程度、受益者負担をするべき。収益性を求めずに、維持管理は無理と考える。グランピングで周辺環境が乱れる、等の意見で反対している人がいるが、ほとんど妄想。今のほうが無秩序。</p>
<p>稼げる方が発展性がある。</p> <p>みんなのアイデアを活かせる。</p>
<p>有効活用してほしい</p>
<p>市内外の人達が気軽に利用できる公園であるべき。駐車場が有料のため、気軽に利用出来ない。</p>
<p>洞峰公園の維持に多額の費用がかかるのであれば、収益性のある施設を導入して経費の削減を図るべきだと思う。</p>
<p>採算性を考えるのは必要、一方でそれに伴う騒音やごみの問題は発生しうる。例えば大半のエリアには影響しないよう、端のエリアを活用する、や、定期的な見直しが必要</p>
<p>運営に赤字を許容するという方針であれば収益性は問題ない。許容できるのですか。</p> <p>もっとアイデアを出したらどうですか。</p>
<p>収益施設から資金を調達することで、公園の自然環境の保全や維持に充てることのできるため、収益施設と自然環境の保全は共存できると思います。資金がないと放置される所が増えるなど、環境の悪化につながる恐れがあると危惧します。つくば市は都心からも近く、アウトドア施設は、アウトドアをする家族につくば市の良さを知ってもらって絶好のピーアールになると思います。地元のお店を配置して購入してもらえば経済効果は大いに期待できます。徒歩数分圏内に住んでおりいつも散歩に行きますが、野球場の周辺は寂しい雰囲気です。ただ寂れていくのはもったいないです。「静かな環境」という言葉が出ていましたが、野球場の隣は研究施設の土地で、近くに住居はなく、公園を実際に歩いていても騒音を気にするような環境ではないと思います。騒音を気にするなら、西大通りの暴走族の方がよほどうるさいと思います。もし高齢者がグランピング施設に抵抗があるのなら、ゆかりの森のようにフリーのキャンプサイトやドッグランなどもいいのではないのでしょうか。収益化して、若い家族に来てもらって賑わってくると、将来的にただただ高齢化していくのを回避できるのではないのでしょうか。</p>
<p>すでに日本の人口は減少しており、つくばといえども、もうすぐ人口は減少に転じるでしょう。公園の維持費は大きな負担だと考え、公園としてやりくりできるような収益体制の構築は大切だと思います。</p> <p>洞峰公園は、環境や都心からのアクセスも良く、つくば自体にもJAXA など子供も楽しめる施設もあるので、私自身、ファミリーキャンプをしますが、グランピングを始めても、都心から人を呼び込む魅力は十分にあると思います。</p>

<p>県で民間に委ねたグランピング施設の現状をみると、それなりに有効でトラブルも無く運営されているのではないかと。フラワーパークを参考にしてつくば市以外からの人が人にも活用してほしいので。</p> <p>周辺環境が悪化するというのは、今まで享受してきた格段に恵まれた環境が悪化するかもしれないというだけで反対しているのではないかと思います。</p>
<p>つくば市は税金（住民税や上下水道）が高いと言われています</p>
<p>グランピング施設という発想は稚拙</p> <p>流行に左右されるリスクが高い。</p> <p>しかし、収益性を考えず税金に依存するのは不健全としか思えない。</p>
<p>そもそも、近隣住民の科学的根拠の弱い感情論だけで、多額の運営費用を前提とした市営化に突き進むのは大きな問題である。仮に近隣住民が危惧するような問題が発生し、どうしても解消不能であるならばそのときに改めて収益性のある施設の撤退や改修などを議論すればよいだけである。また、酒を飲む人間や食事をする人間が住宅地の近辺にある洞峰公園に現れることが問題であるのならば、近隣にマンションが存在するセンター広場での種々のイベントを開催することすら不可能になってしまう。公平性の観点からみても、洞峰公園近隣住民の感情論に左右されることなくつくば市全体としての最適化を行っていただきたい。</p>
<p>洞峰公園の維持管理や老朽化施設の更新に多額の費用をつくば市が出すのは市民として納得できません。つくば市は市全体の事を第一に考えるべきです。県の施設として収益性のある施設を導入しつくば市の財政負担を減らすべきだと思います。老朽化対策を後回しにするつくば市の方針は公園を衰退化さ、せやがて朽ち果てていきます。つくば市は安易な公園の環境維持政策など取るべきではないと思います。冷静に考えてほしいです。</p>
<p>現在の環境を維持することも大事にしつつ、改善するべきところは改善していくべきかと思っています。おそらく最初に洞峰公園ができたときは、そもそも樹木は現在ほど育っていなかったのではないかと、また沼の葦も現在広まっていなかったのではないかと推測します。今では見慣れてしまいましたが、最初に洞峰公園に行った時の第一印象は「沼の大部分が葦に覆われていてすごく景観が悪い公園だな」というものでした。例えば沼の葦の面積広がったことで、そこに生物が住み着くようになったとしても本来は無かったところで、景観の方を優先するべきではないかと思っています。完全に無くすのもどうかと思いますが、隣の産総研敷地内にも洞峰公園ができる前の沼の一部が残っており葦が群生しておりますので、洞峰公園側ではある程度面積は絞って景観も確保した方が良いのではないかと考えています。</p>
<p>すでにテニスコートの劣化が激しく極めて危険である。</p> <p>とても安全にテニスができるとは思えない。</p> <p>以前のペースで張替えをして欲しい。</p> <p>利益を出して、公園全体を安全で快適な環境に整えてほしいと思う。</p>
<p>つくばの一部の地域の人の意見で、赤字の公園をつくば市に管理を移管し、つくば市全体の税金で管理運営していくことが不満なため。</p>
<p>市街地の公園内の木を何が何でも伐採してはいけないとは思いません。</p> <p>大木になりすぎて、鬱蒼としすぎていたり、倒壊の危険があったり、適切な手入れをしつつ、そこを訪れる人が快適に過ごせるような形で共存できれば良いと思います。</p> <p>私自身は、ほとんど活用されていない野球場をグランピング施設にしたり、ビール工房にするのは、活気が出て楽しそうでいいなと思っていました。</p> <p>グランピングはお値段次第ではありますが、子連れのお友達同士で宿泊したり、小さい子連れで遊ぶときの拠点としてデイユースで借りるのもいいなと考えていました。</p> <p>私は札幌市出身ですが、市内にはよく手入れされた公園がいくつもあり、飲酒可能な場所も多々あります。</p> <p>つくばの反対派の方が主張されていたような、酔っ払いが公園を訪れる子供達に迷惑行為を行うようなことは、私が知る限り聞いたことはありませんので、つくば周辺はそういうことにも警戒しなくてはならないような人たちがお住まいなのかな・・・とっておりました。</p> <p>変化というものに不安を持つ方々がおられることを感じておりますが（特に年配の方々）、時代に合わせて柔軟に変化していかないと、立ち行かなくなった時にはその時反対されていた方はもういない・・・という状態になるのではないのでしょうか。</p>
<p>管理費考えたら今のままでは駄目。</p> <p>外からも人呼んで地域住民も一緒に楽しめ利益が取れる場所にしてほしい。</p> <p>何ならTX延伸時に駅も欲しいくらい。</p> <p>もしくはモノレール作って欲しいくらい、つくばは混みすぎ車ありすぎ。</p>
<p>グランピングやBBQであれば自然の景観を損ねない（むしろ景観を楽しめる施設）と考えるから。</p> <p>洞峰公園は活用しきれていない部分も多いので手を入れてより多くの人に利用してもらい地域を活性化してもらいたい。</p>
<p>樹木は残して欲しいが、現在の形態では暗い箇所もおおく、一部の場所ではしか防犯が心配で子供達を遊ばせることができません。また、アレルギーがあり蚊が多すぎる場所に行くことが出来ないため、見通しの良さを求めます。</p>
<p>基本は現状維持。ただし利用状況を見ながら、目安箱的なもので利用者からの意見を聞きながら、状況に合わせて市民のニーズに応えるように変化させる必要がある。その為、全部は賄えないだろうが、一部でも収入減が必要。</p>
<p>収益性のある事業を行う事が環境悪化に即つながるとは思えない。税金投入で維持する事が市民は望んでいるのかを問う方が良いと思う。</p>

環境維持のためにも、予算確保は重要だから。
市の負担を減らしつつつくば市として県外からも魅力ある公園を作るため。
カフェなどを活用して収益性を改善し税負担を減らすことは重要と考えます。
維持費用などの課題が解消できる見込みがないのであれば、現状維持という選択肢が残ることに大きな疑問がある。経費削減を図らずして継続性を保つということが市民負担の増加になるという点、しっかり理解頂くことが優先事項と考えます
老朽化した設備の更新、公園の維持のための負担を減らすことが出来るから。
重要文化財などではないのだから、今もしくは将来により魅力ある公園、多くの方に愛される公園として進化してほしい。
収益をグランピングに求めるのは一過性のものでないかねないので、近所のパン店や農産物店の出店料での収益を見出したほうがいいのではと思います。Barbecue施設はあっていいかと。
運動公園と魅力ある民間施設で多くの市民が利用したいと思う公園。
収益化の具体的対案も無いままに無責任な反対をしている市民、そしてそれらを扇動するような発信をSNSによりした市長にぜひ具体的な経費削減・収益化の具体策を示していただきたい。現状ではそれらは議論から外れているように思えて残念。
現状でも整備されていない遊具やベンチなどの設備が数多くあるため、しっかりと収益を得て持続可能でメンテナンスが行き届いている状態であって欲しいため。
BBQ施設等の導入を収益性だけの目的と誘導する設問に疑問を感じる。
人が集まり、公園周辺で消費してもらえそうな施設や設備は、公園自体の収益性以上に、街の活性化に繋がると思う。
今あるアセットの維持には多額の費用がかかるため
災害も考慮し、グランピングなどあっても 良いのかと思ってます。使わないグランドなどは 痛むだけなので 別の利用方法は、考えるべきだと思います。樹木は、成長と安全 災害時のリスクも検証の上 維持方法を提示して欲しいです。
足元ではなく中長期的に求められる施設であってほしい。
上記に述べたように、収益性の高い施設を作るべきと考えます。 緑がなくなる？自然を破壊するな？木々を残せ。 などなど・・・。 では、つくば市の発展や、洞峰公園界隈に住んでおられる方々は、以前のつくば市は何だったのか？を、理解していただきたい。 森林、野畑をつぶして、街を形成していき、今の市街地があるわけですよね。 何を今更、おかしなことを言っているのか？と、思います。『国がやった政策だから。』と、言う人もいるでしょう。もう、いろいろ反対する人は、自分の言っていることを本当に理解しているのか、不思議です。 更に税収が上がるように、 もっと賑わうようなまちづくりが必要では？と、考えます。
これまででも、危険性のある樹木の伐採や、落ち葉の片付け、スズメバチの駆除など、公園の整備に努められていると感謝しておりますが、例えばランニングコースに敷設されている樹脂製シートは、破損するとその箇所は修理するものの、最近10年、全体として更新、洗浄されておらず、表面が汚れているせいか、雨で濡れると滑りやすくなり、人も自転車も転びやすくなって危ないと思っています。公園を整備し、綺麗に保つには相当なお金が必要でしょうし、それを賄うために収益化する方策は、説得力があると思います。
快適な公園維持には、多額の予算が必要だから。
公園の維持には多額の費用がかかるため、収益できる施設の配置をすればレベルが高い維持管理が実現できる。 市民生活全体を考えるのであれば、周辺部からでも利用性のある特色ある公園開発を推進し一度は訪れたいと思うような施設に変革してほしい。 今のままでは、最寄りの市内中心部の方々のお庭でしかない。
茨城県が先に提案した収益性を上げる施設の導入に全面的に賛同しており、より良い公園施設を将来にわたって維持していくためには、利用者の拡大（公園維持の意識）と適切な収益事業を併せ持った体制にすべきと考えています。公園施設は近隣住民だけの施設ではなく、つくば市に住む住民の所有物であるとの考えを持ち、その利用対象者の拡大を考えるべきだと思います。
今は公園に来てもらっても収益は、ほとんど無いので維持費や市民は安く利用する為にも収益が上がる施設も必要と思う。
若者向けの施設を増やし遊びやすい街にしてほしい 公共交通機関もそれに合わせて発達したらうれしい
環境の維持にある程度の収益は必要

管理が行き届くと思う
グランピングはなしだと思うが、日帰りBBQやカフェなど、多少の改修は必要だと思う。あとは駐車場を増やす
収益性を考え、少しでも税金を減らすようにする
「ゆかりの森」が老朽化したから
多くの人に来る為
現在の所有者である茨城県が、そのように考えているから。
監理維持費の節約のため、ドッグランとかカフェ・イベント（収益が得られる）など工夫していく必要はあるのではないか。
とにかく、建物等すべてが古く、メンテナンスがいきとどいていない。収益がないと、修理ができない。
洞峰公園の管理費＋高江ネルギ周辺の購入した借金を合わせると多額になります。 洞峰公園の周辺には公園がありすぎる。子どもたちは公園ではほとんど遊んでいません。バブルのころ、外路道にたくさん地物を植えすぎたので大変だと思います。犯罪が多いので？ そういう点ではイエヤス方は気をほとんど道路に植えないので町が明るく広々と見えて最高。税金もかからないと思います。
市財政ひいては市民の税負担の軽減のため
環境を維持するのはお金がかかるのは当然なので収入限になるものが必要だと思います。（有料駐車場になった経緯もわかるので）
現在のスポーツや各種クラス、施設の利用のしやすさを維持して欲しいと思います。そもそも野球場などほとんど使われておりませんでしたし、使っていたとしたら整備はされるわけで、グランピングなどは自然を損ねるものなのですか？自然と共生するものではないのでしょうか。
上記の為には健全な経営は不可決
収益性のある施設を導入し、施設管理にまわせればよいと思う
維持のため
維持するための資金は必要
難しい質問です。環境はできるだけ壊して欲しくないが、ある程度収益を求められる施設も必要と考える。しかし、BBQ施設やスケボなどの公園環境及び周辺環境を壊すことになる可能性のあるものは不同意

その他

利用率の低い野球場などの有効活用は必須と考える。 洞峰公園の魅力は都市の中にある豊かな自然が住民の生活圏内にあること。かねてより誘致をしているグランピング施設やBBQ施設にとらわれない、広い見地での検証・検討は、改めて必要ではないか。
収益を優先させるのではなく自然と調和した形でのカフェやイベント会場としてどちらかではない第三の方法を見つけてほしいです
基本方針をもとに緑を保ちつつもプライバシーを配慮した景観や、増える人口、子どもに合わせた遊びの環境を整えていければいいと思う なにも県外からの人間に向けてのアピールは不要で増加するつくば市民のニーズに合わせたものを広めていければいいのではないかと思う
削減ばかりをどの会社も団体もいいますが、本当に必要か、この先大丈夫かと中の人達ではなく、外との連携を取って行くことが必要なのではないのでしょうか。 狭い視野で、狭い身内でやるから、考えが狭くなるので、外に向かって発信し外の方々、市民を含め検討しないと削減しても意味がないです。 結局、廃れていきなくなりムダになりかねない。 それは削減ではないですからね。 最大限を尽くして下さることを期待いたします。

<p>洞峰公園だけが、独立して存在しているのではなく、周辺環境と調和していくことが重要である。また、その周辺環境の範囲は洞峰公園をコアとしながら広がりを持たせていくことが望まれる。</p> <p>一方、洞峰公園の収益性は、その存続のためにも無視すべきものではない。ただ、上にも示したように周辺環境と調和しない施設を設けることは論外で、収益施設として導入すべき前提条件をしっかりと定めた上で、それに沿うような施設のアイデアを出していくと良い。</p>
<p>極論の二択になっていて少々誘導的な設問ではないでしょうか。</p> <p>収益性のある施設と環境の保全の調和を取った経営は可能なのではないかと考えます。</p> <p>一部に宿泊可能な施設があることは悪いアイデアではないと思います。</p>
<p>あんな街中でパーベキュー・グランピングをするのがいいとは思わない。</p> <p>そういうのは筑波山や海の方でやればいいと思う。</p> <p>県から譲り受けて維持管理にとってもお金がかかり現在の環境を変えてでも公園で収益を求めないと行けないなら色々考えていくしかない。</p> <p>個人的には陸上部で使える競技場が遠くにしかなく、大会では朝暗い内から出発していたので近くにあったらなと思った。</p>
<p>基本は、現在の環境を維持する。収益性のある施設の導入の余地を残すが、その運営には周辺住民の意向に沿うものでなくてはならないと思う。</p>
<p>県南に50m公認プールは検討してほしいです。</p>
<p>収益性のある施設の選択肢がグランピングどBBQ施設というのがしっくりこないです。</p> <p>老舗料亭や有名な飲食店を誘致するとか、</p> <p>百貨店ベーカリーなどのつくばに今まで無かった集客力のあるパン屋さんのカフェをつくる、</p> <p>アルコール提供で心配な周辺住民がいるなら、ノンアルコールに特化した施設を作るとかもっと色々なアイデアがありそうに思います。</p> <p>コンビニがあつたらいいなと思うことも多くありました。</p>
<p>どちらかではなく、現在の環境を維持しながら、収益を上げる方法もあると思うから。</p>
<p>この二択の選択肢には悪意を感じる。収益施設で例示している項目は誘導的である。</p> <p>収益施設は活用しつつも県が提案したグランピング等ではない収益施設を考えていけばいいのではないかな？</p>
<p>どちらでもよいが、需要に応じて判断してもらいたい。</p>
<p>北側に隣接する洞峰公園通りを含めた一体の整備、統一感のある景観してもらいたい。公園通りも含めた地域は、てこ入れすればとても素敵な場所になると思う。</p>
<p>現在の環境を維持しつつ、収益部分に関してはサザコーヒーさんやクーロンヌさんなどのカフェ程度(グランピングやパーベキューなどは不要)と、公共の機関として図書館の移設または増設、雨の日でも子供たちが遊べる屋内施設や交流センターなどの市民が集える場所としての設備ができれば嬉しいです。</p>
<p>自然を維持してほしいとは思わないが、収益よりも安全安心に子供たちが過ごせるようになると嬉しい</p>
<p>都市緑地としての洞峰公園の存在は大きいものである</p> <p>その中で、ナラ枯れや、今後侵入してくるであろうクビアカツヤカミキリ等の侵入外来種に対して「既存樹種」という従来と同じ体制では緑地を管理できない可能性があり</p> <p>従来の方針より積極的、重点的、柔軟的に緑地の基本方針を変えていく必要がある</p> <p>当面は現在の環境を維持する方向</p> <p>将来的には貴重なつくば市の都市緑地として維持管理するため</p> <p>老朽化した運動施設等は外部の民間に機能を委託する等して</p> <p>つくば市は「緑地を維持管理する」ことに特化する方向が望ましい</p>
<p>収益が望める施設（カフェなど）の導入も可と考えるが、グランピング・BBQ施設などは、地域の自然環境、周辺住民の方の居住環境にそぐわないように感じる。</p>
<p>興味がない</p>
<p>収益性のある施設や事業は導入したら良いが、グランピング施設及びBBQ施設は自然の中で楽しむものといっても自然環境を壊す部分もあるので、施設や事業はあくまで現在の洞峰公園の自然を守る／保全されたまま活かす内容に絞る。</p>
<p>使われていない場所を有効に活用するのは良いと思う。</p> <p>収益を求めるといふより、利用者が増えるような設備であればあっても良いと思う。</p>

<p>一番目の項目を選択しようかと思いましたが、洞峰公園には収益性を高めるポテンシャルがあると思います。</p> <p>やはりお金がなければ、維持をしていく事が大変ですし、洞峰公園での収益化に成功すれば街全体のあらゆる予算にも流していけるので、常に様々な収益方法を模索・検討すべきだと思います。</p> <p>ただ、グランピングではないような気がします。</p> <p>理由は、景観・利用者の質ともに公園の環境が大きく変わってしまうので現段階ではハイリスクと感じるからです。</p> <p>また、平日はそこまで利用されなくなると思うので、制作費用+管理費と収益が見合うのかどうか疑問です。</p> <p>今後、洞峰公園にどのような事をして欲しいか別途アンケートで意見を募るのも良いかと思えます。</p> <p>いっそアイデアコンテストのようにして大人から小学生まで意欲的なアイデアを集めるのも良いかも知れません。</p> <p>色々賛否両論あると思いますが、挑戦する事で見えてくる事もあるかと思えます。</p>
<p>公園の再整備やカフェ設置、地場産品の販売などは収益だけでなく利用者の満足度向上につながると思う。</p> <p>よって収益性のある施設の導入には賛成だが、その筆頭にグランピングやBBQが挙がる点が納得しかねる。特にグランピングはコロナ禍における一時的なブームだと考えるため、長期的に安定した収益となるかは疑問。また都市部で交通騒音もある中で、さらに整備のために自然環境を削ったのでは、グランピング利用者が求める自然環境も低下してしまい意味がないのではないかと。</p> <p>一方で、現在の洞峰公園の環境が魅力的というのも共感できない。施設の古さが致命的。また樹木が成長しすぎているので安全のためにもある程度の伐採は必要と感じる。</p>
<p>収益性のため、BBQ施設などを整備することもありかと思うが、そのような施設の利用者が求めるものは現在のような自然環境ありきのものであると思う。</p> <p>そのため環境の最低限としかできる限り残した状態を目指すべきだと思う。</p>
<p>マイナス収支になることは避けてほしい。</p> <p>かといって、収益増をこの公園に求めることはない。</p> <p>現状の維持、悪化防止だけは継続してもらいたい。</p>
<p>グランピングなどで荒らされるのも嫌ですが、収益施設は必要かと思う。</p>
<p>自然を残すべきだとは思いますが、合わせて収支が成り立つ仕組みが必要と考えます。</p>
<p>景観を維持しつつも老朽化し清潔感の無いプール更衣室などの施設は改装を検討して欲しい。</p>
<p>ある程度の環境整備は、必要。現在、車社会のつくばの中で駐車場が不十分であるのでイベントなどの際に止められなくなる。徒歩や自転車で出向くのは、小さな子供がいると難しい。</p> <p>収益については、現行だと低予算のスクールに独占されているが、体育館を整備してスポーツの大会など、開催できるようにしてほしい。つくば市の小中高生は、大会という他市に出向かなくては、ならない。</p>
<p>市民のスポーツ体験機会を増やし、普及に力を入れ、用具も更新して欲しいです。</p>
<p>一方ではなく双方の両立こそが難しい問題であり、その実現に向けた策を練るべき。極論どちらか一方であれば難しくないのでは。</p>
<p>そもそも公園に収益性を求めるところが理解できません。図書館の維持費が高すぎるからといって利用者にレンタル料を求めるとは。とは言え、収入がなければ公園を(あるいは公園を維持するために他の施設を)なくしますと言われるれば、収益性のある施設の導入も反対しないかもしれません。ただ、屋外で自由にアルコールが摂取できるというのが常態化するのとは好ましくなく、グランピング施設やBBQ施設には反対します。飲んだ人相手にルールを作っても、全員が守るのは無理です。対人同士のトラブルだけでなく、酔って池に落ちたりする人も出るのではないのでしょうか。時々駅前で行っているビールやお酒のイベントも賛成ではありませんが、イベントはその日だけ周辺に近寄らないということができます。常設の施設では絶対にやめて欲しいです。</p>
<p>今より経費の負担がかかることを避けるには何がベストかわからないため。</p>
<p>茨城県庁のパークPFIの内容が選択肢1ではなくて、選択肢2なんです。うちの市長が申し訳ないことをした。茨城県庁と対立しているようでは、つくば市内に高校と一緒に協力して作ろうとはなりません。仕方ないですね。と茨城県庁にお伝え下さい。</p>
<p>収益性のあるものは必要とするが、キャンプやBBQという方向性ではなく、今まで通り子供たちや大人が気持ちよく体を動かす場所としての収入を考える方が市民として安心して今後も使えてよいのではないかと思います。キャンプなどは、既にいろんな地域で新設されたキャンプ場などもゴミ問題や使い方のマナーの問題など多くのトラブルを聞いているので、今の洞峰公園のイメージを崩してしまう可能性が非常に高いと感じる。また、野球場や多目的広場はスポーツ団体が使用するには柵がなかったりして一般の人がはいつてきて危ない。とか、子供たちの試合をやるには観客席がなくて保護者が見る場所がなくて大会などで使いにくいなど、中途半端なスポーツ施設という印象が強い。なので、他のスポーツ施設にはない、ボルタリングやトランポリンなど収益性が見込めるスポーツ施設を導入した方がよいのではないかと考える。</p>

<p>収益性はあってもいいが流行りすたりのあるグランピングはやらない方がいいと思う。</p> <p>グランピングのデメリット、テントにカビが生える為定期的なメンテが必要、周りの環境下においてまず地元民は利用者が少ないと思う、他住民であってもリピート性はないと思う。</p> <p>同じ様な所で考えるとデイキャンプが出来たりキャンプサイトが何箇所かあるぐらい、車中泊も決まった区間で有料で利用できるのかの方が埋まりやすいと思う。</p> <p>その他ドッグラン、サッカーコート、テニスコートの施設を整備して貸し出すなど</p>
<p>特にグランピングが欲しい訳ではないが、県が経費節減の為収益性のある施設を作るのは賛成。</p>
<p>心地の良く安全である必要はある。収益性を取って求めて、雰囲気を変えることは絶対に反対ではないが、まずは施設使用料の値上げで施設保全をきちんとできるようにすべき。ぼろぼろの施設は使いたくないし、公園としても魅力も落ちる。利用頻度が落ちてしまう様であれば、収益性も検討しても良いと思う。</p>
<p>公園の環境維持と収益性のある施設を導入は相反するものではないと思慮する。</p> <p>設問と選択肢が適切とは言えないのでは？</p>
<p>グランピング施設とかはそこまで反対ではありません。</p> <p>お酒を飲めるような施設が出来てしまうと子供が利用する際に、酔った大人に絡まれたり等不安がありますが、プール施設やテニスコート等から離れた場所でエリアを区切って行き来できないような仕組みがあればむしろアリだと思っています。</p> <p>公園の維持には収益は必要不可欠だと思うので、子供への安全性が確保されるのであれば多少森林伐採等あったとしても何かしらの施設を導入することは賛成です。</p>
<p>樹木は必要に応じて伐採して良いと思う。健全性の低い樹木は危険なので積極的に伐採したほうが良い。人の動線や利便性を考慮しつつも、公園内の樹木類の状況に応じて適宜伐採し、小規模で収益性のある施設を導入して欲しい。</p>
<p>市の持ち物ではなく県の持ちものとする。</p>
<p>グランピングやBBQなどという騒音やゴミが問題になる施設は、市の中心部の住宅街なんかに公営で作るべきではないと思います。</p>
<p>総合運動公園計画が白紙化されたことで、市内のスポーツ施設不足問題が残存したままとなっている。洞峰公園にはスポーツ施設としての役割を付加してはどうか？その意味で自然を残すばかりでなく積極的な改修も考えてはどうかと思う。</p> <p>またこのような議論やアンケートをとるとお金をかけない方向へと流れがちで、結局古臭い施設を使い続けることになり市民の気持ち（ワクワク感）は高まらない。思い切って舵を切るタイミングではないか。ただし、</p> <p>グランピング施設やバーベキュー施設は市内や近隣にも多くあり、市民のメリットにはなりにくく、さらに言えば単なる収益目当ての施設に見えるので反対である。</p>
<p>現在の環境を維持し、残しつつも収益性のあるもの、BBQ施設を設置することや、トレーニング施設、様々な競技を行えるようなアリーナを設置するとよいと考える。</p>
<p>真岡ハイトラ運動公園のように、子供の遊び場が年齢別にゾーニングされ、かつ大型遊具が設置されている、周辺にはスポーツ施設が充実し、その合間をジョギングコースが通っている、くらいの市内でも唯一の魅力がほしいです。</p> <p>そのうえ景観もよく、広場では定期的にイベントが開催される、くらいのことを洞峰公園には実現してほしいです。</p> <p>よその地域と比べても、昭和の残骸のような公園しかつくば市には非常に残念です。</p>
<p>現在の環境維持が第一希望だが、経費の課題解決の為の収益性のある施設の導入の必要性がある場合は、最小限にとどめ、現状の雰囲気に影響の少ないものとして欲しい。</p> <p>常設される設備の設置ではなく、収益性のあるイベントの開催などを開催するなどはどうか。</p>
<p>例にあるような(グランピング施設及びBBQ施設などをメインとして現在の環境を変えてでも収益性を求めるなど。)という極端なものではなく、グランピングなどの施設を一部、あまりメインとなるようなものでなく規模をおさえて現在の環境も守りつつ収益もいづらく確保するという形にしたらどうかと思っています。</p> <p>茨城県フラワーパークにもグランピング施設がありますが、バラ等のメインの公園からグランピング施設の存在が感じられる事はありませんでした。(どこにあるのかすら意識して探さないと分からないようになっている)</p> <p>あのような運営の仕方なら、既存の公園利用者からの苦情も出ないのではないか両立できるのではないかと思います。</p>
<p>7の間の意見にも同様となりますが、回答は半々と考えます。</p> <p>宿泊は厳しいがBBQなどイベント(交流会)や催事などは多少の収入可能な事業は実施しなければならないと思う。BBQは団体、元力士などでBBQしていることなら周辺住民は反対できますか？と言いたいと思ってます。また、つくば市でもこの市でもイベント催事は駐車場は必要となるが、洞峰公園になると駐車場は少なく、車アクセスさせるなら公共交通の利用促進に繋がり、公園環境を考慮した形ができるとおもってます。</p>
<p>現在の環境を維持しつつ、駐車場の無料化及び拡張等を行い、近隣の利用者がより快適に利用できるようにしていきたい。</p>

<p>現在の環境を維持すること一番に考えながら、収益性のある施設も必要なのかと思います。すでに、グランピングやBBQ施設は近隣にもありますし、環境を壊してまで、今から建設しても収益に繋がるのか疑問に思います。</p> <p>市内に屋外のクライミングやボルダリング施設がないので、地形や既存の施設を活用しながら建設できないものかと考えます。スポーツクライミングがオリンピック競技として東京2020年大会から採用されたばかりですし、時代を先取りできるのではと思います。ボルダリングは大人から子供まで楽しめるスポーツなので、公園にあると嬉しいです。</p>
<p>現在の環境維持をお願いしたいとも思うが、より利用者にとって魅力的な公園であり続けるため、ある程度の利用料金を取ってもいいと考えている（駐車場や施設の利用料など）</p> <p>ただし、入園そのものに利用料を取ると利用者そのものが減るなどして本末転倒なので、既存施設のうち維持管理によりコストがより掛かる部分への利用料設定や値上げにより対応するべきだと考えている</p> <p>特に古い施設の更新や既存施設の拡充を行えば、利用者にとって魅力も増え、利用者増加（若しくは減少の防止）及び増益に繋がると思われる</p>
<p>収益性は重要だが、公園の環境維持をメインとしたうえで、自然をたのしむ施設、レストラン、野外コンサート場などで収益をはかる。</p>
<p>体験教育などで収益を上げていける方法を模索したい。バザーなどを行い、その出店料でも収益を上げられると思う。土日に屋台を設置して、出店料を取り、収益の1部にすればいいと思う。</p>
<p>環境を維持しつつもドッグランなどの新しい設備の導入を求める。野球場など利用頻度の低いスポーツ施設はイベント広場などの活用も検討すべき。駐車場はもう少し広い方がよい。</p>
<p>何か建てるとう自然破壊という考えでなく、必要なものは建て、安定的な収益とより利用しやすい環境を整えることが、結果的に公園の自然を守ることになると思います。</p>
<p>可能な限り現在の環境を維持しつつ、収益も追及していくしかないと思います。</p>
<p>自然を保ちつつ、収益を考える両立派です。</p> <p>グランピングは賛成しない。バーベキューは、場所を作ることができるようにしても良いと思う。</p> <p>期間限定で子供向けのキャンプできるイベントを企画してはどうか。その際、バーベキュー場も利用してもらおうとか。</p> <p>子供連れだと、高いカフェはあまり利用しないしわざわざ向こうまで行かない。カフェは大人向けで考えて良いと思う。</p> <p>しかし子連れはアイスや飲み物の自販機は利用してしまう。プールの後や、公園で遊んでいるとき、アイスぐらいはと、つい買ってしまう。こどもにせがまれたら、キッチンカーでいたら買ってしまうかも。</p> <p>遊び場あたりに土日のキッチンカー、野球場のところでイベントなど、スペース貸し出しをしてはどうか</p>
<p>現在のグラウンドとアスレチックは残してほしい。</p> <p>ヨガ教室も良心的価格で利用できて良かった。</p> <p>グラウンドや池周辺の景観が保たれた上で、追加の施設を設置することは反対ではありません。</p>
<p>選択肢の2つ（環境の維持・収益施設導入）はどちらも必要なものと考えます。</p> <p>多様な意見を民主的によく検討しながら折り合いを見つければ、両立を図っていくことが重要だと思います。</p>
<p>経費削減も大事なので、現在の環境を維持しながら縮小出来る所は見直して、収益施設を設けた方が良いと思います。</p>
<p>今まで通りの運営を維持で、一部の利用者の少ない広場に遊具、ドッグラン等を追加してほしい</p>
<p>グランピングやバーベキュー施設は、現在のカラスの生息状況から、さらにカラスが増える事が懸念される。屋内のカフェテリア紀伊國屋書店などの。や商業施設を設け！人が集まり且つ緑も保てる空間を作るべき</p>
<p>グランピング施設やバーベキュー施設は、環境破壊に繋がり、近隣への悪影響、安全性の低下につながるため、反対である。一方で、多少樹木を伐採しても、福岡の大濠公園のように、つくばの物産品やスイーツを提供するおしゃれなカフェを作り、公園の雰囲気アップさせて集客することは考えて良いと思う。</p>

<p>樹木伐採については、樹木の高さは、2 mやせいぜい3 mで、どんどん剪定していい、と、私は、思います。</p> <p>日よけは、藤棚や、鉄アルミの柱梁の枠組みに、白テント布を台風時に着脱できる、簡易東屋、少数の普通の木製東屋、こういうので、カバーすべき。</p> <p>樹木は、日よけに、期待しない。</p> <p>初回の大工事の選定費は、高いですが、その後の、毎年の、メンテナンスの剪定費は、相当安くできます。</p> <p>ただし、市長と部課長と、過半数までの議員には、覚悟が必要です。</p> <p>造園業者は、初回を除き、毎年の受注額が減り、当然、恨みに思って、選挙で仕返しをするからです。</p> <p>今後は、単純な、樹木かグランピング施設か、という選択の話ではなくなる、ということですよ。</p> <p>ドッグランは、あってもいいかと、思います。</p> <p>BBQは、どうほうに作らないなら、市内でどこに作るか、考えたほうがいい、と、思います。</p> <p>財政で余裕あるなら、現行通りが、いちばん、政治的にはやりやすいでしょうが、こんな理想的な空間の維持費を、今後の毎年に、つくば市が出す余裕が、あるのか、疑問です。</p> <p>できる限り樹高の高い森のまま、すぐ下を、林業者でもない素人が快適に公園利用できる、小規模とはいえ、かなり理想を追った、予算</p>
<p>グランピングやBBQ施設など極端な施設でなければ、収益を上げ、経費の削減を図ることは必要と思う。</p> <p>つくば市は、近年人口増が続くが、やがて人口減となる。</p> <p>できるだけ持続的な運営を進めるためにも収益を得る努力は常に必要だと思う。例えば、広場を設けて基礎的設備（電気配電盤や給排水施設）のみを設置し、飲食を中心とした移動販売者や移動スーパーなどの時間利用を可能とし、その利用料を稼ぐなども考えられる。</p> <p>そのような事業者が固定客を獲得し公園周囲に定着するよう政策誘導することで、公園周辺地域に賑わい創出を図る政策を考えていもよいと思う。</p>
<p>大きすぎる木は、枝が落ちたり倒れたりすると被害が大きいのので伐採（資源として利用が望ましい）しながらも、緑地としての機能を維持するのがよい。（→将来の維持管理コストの削減にもつながる）</p> <p>野生動物へのエサやり禁止。</p>
<p>グランピングは、集客力がないと思うので不要（もっと魅力的なグランピング施設は近隣にある。なんなら豊里ゆかりの森をグランピングにして欲しい）。</p> <p>私が一番利用しているのは現在は駐車場だが、利用料はもっと上げていいと思う。</p> <p>また、子どもが小さい頃は、テニス教室に数年間お世話になり感謝している。利用料金も民営と同じ水準まで上げていいと思っている。</p> <p>現在の環境はできるだけ維持して欲しいと思うが、収益性のある物も作らないとやっていけないだろうとも思う。</p>
<p>現在の環境を維持しつつ、維持管理に関しては入場料等を設定していく方法を望みます。</p> <p>グランピングをメインにするのは流行もあるので、数年で廃れると思います。</p> <p>グランピングは他の施設も沢山あるので、別な収益方法を考えてほしい。</p> <p>船橋アンデルセン公園が理想です。</p>
<p>収益を上げて現状を維持できるようにすることには賛成ですが、グランピングに固執する必要はないのでは。ドックパークなど反対のない案を導入できないか？</p> <p>収益化と民間の力活用は賛成だがグランピングが不良債権になってしまうのではと危惧</p>
<p>2つの選択肢の中間ぐらいという意見です。</p> <p>緑が多いのはもちろん良いと思いますが、もう少し利用者の満足度を高める施設があっても良いのではないかと考えます。</p>
<p>極端な選択ではなく、現在の緑を大切にしながら、ほとんど使われていない野球場を新たなものに変えて、収益性もあがれば良いと思う。</p>